

令和元年度 決算概要等報告書・説明書

- 1 一般会計・大阪府営住宅事業特別会計決算概要等報告書
〔
 - 令和元年度決算概要
 - 主要施策成果
 - 財務諸表（部局別・事業別）〕
- 2 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

住宅まちづくり部

1 一般会計・大阪府営住宅事業特別会計決算概要等報告書

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計（住宅まちづくり部所管分）財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・大阪府営住宅事業特別会計財務諸表及びその概要	14

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 建築振興事業	24
(2) 都市空間創造事業	31
(3) 建築防災事業	39
(4) 建築指導事業	48
(5) 公共建築事業	56
(6) 居住企画事業	64
(7) 大阪府北部を震源とする地震等被災者支援事業	64
(8) 府営住宅事業	78
(9) タウン推進事業	90

○事業別財務諸表（その他）

(10) 住宅まちづくり総務事業	102
------------------	-----

◆ 根拠法令
主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項
部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

2 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

1	令和元年度大阪府まちづくり促進事業決算報告書	109
	(1) 収益的収入及び支出	109
	(2) 資本的収入及び支出	111
2	令和元年度大阪府まちづくり促進事業損益計算書	113
3	令和元年度大阪府まちづくり促進事業欠損金計算書	115
4	令和元年度大阪府まちづくり促進事業欠損金処理計算書	116
5	令和元年度大阪府まちづくり促進事業貸借対照表	117
6	令和元年度大阪府まちづくり促進事業キャッシュ・フロー計算書	119
7	注記	121
8	収益費用明細書	121
9	固定資産明細書	121
10	企業債明細書	121

参考

	比較損益計算書・比較貸借対照表	124
--	-----------------	-----

1 一般会計・大阪府営住宅事業特別会計決算概要等報告書

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	4,065,302,000	4,014,593,996	3,990,735,482	0	23,858,514
大阪府営住宅事業 特 別 会 計	110,819,840,940	109,978,886,817	104,371,779,836	302,643,608	5,304,463,373

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
府 営 住 宅 使 用 料 (府 営 住 宅 特 会)	34,180,273,489	公営住宅使用料 290億8,591万余円 駐車場使用料 34億8,648万余円
府 営 住 宅 債 (府 営 住 宅 特 会)	29,626,000,000	府営住宅債 93億2,500万円 借換債 203億100万円
府営住宅費国庫補助金 (府 営 住 宅 特 会)	13,381,762,000	府営住宅費補助金 133億8,176万余円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
府 営 住 宅 使 用 料 (府 営 住 宅 特 会)	192,232,433	府営住宅の滞納家賃等で、時効の援用があったことなどに伴い欠損処分をしたもの
雑 入 (府 営 住 宅 特 会)	110,411,175	府営住宅の家賃切替損害金等で、時効の援用があったことなどに伴い欠損処分をしたもの

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
雑 入	23,858,514	高齢者向け優良賃貸住宅整備事業費補助金の交付決定の一部取消による返還金等で滞納されているもの
府 営 住 宅 使 用 料 (府 営 住 宅 特 会)	2,821,245,624	府営住宅の家賃等で滞納されているもの
雑 入 (府 営 住 宅 特 会)	2,483,217,749	府営住宅の損害金等で滞納されているもの

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	10,657,565,155	9,307,297,796	651,212,247	699,055,112
大阪府営住宅事業 特 別 会 計	110,819,840,940	100,648,623,791	8,360,079,020	1,811,138,129

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
住宅まちづくり総務費	651,212,247	地元との調整等に日時を要したため（うめきたまちづくり推進費 3億5,775万余円） 地元との調整等に日時を要したため（密集住宅市街地整備促進事業費 2億3,859万余円）
府 営 住 宅 費 （ 府 営 住 宅 特 会 ）	8,360,079,020	地元等との調整に日時を要したため（管理費等 66億6,007万余円） 国補正予算に対応するものであり、事業期間が不足するため（建設事業費 17億円）

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
住宅まちづくり総務費	536,697,259	密集住宅市街地整備促進事業費等において、所要見込額を下回ったため
住 宅 供 給 促 進 費	67,404,540	優良賃貸住宅供給促進事業費補助金等において、所要見込額を下回ったため
府 営 住 宅 費 （ 府 営 住 宅 特 会 ）	1,761,138,129	府営住宅建設事業費等において、所要見込額を下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	7,444	6,137	1,306	I 流動負債	8,488	5,140	3,348
現金預金	—	—	—	地方債	8,241	4,896	3,345
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	24	24	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	243	241	3
その他未収金	24	24	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 13	▲ 13	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	3	3	▲ 0
短期貸付金	562	560	3	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	31,934	36,318	▲ 4,385
その他流動資産	6,871	5,567	1,304	地方債	29,302	33,606	▲ 4,304
II 固定資産	61,728	61,560	168	長期借入金	—	—	—
事業用資産	5,528	5,549	▲ 20	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	5,528	5,549	▲ 20	その他長期借入金	—	—	—
土地	5,370	5,370	—	退職手当引当金	2,626	2,704	▲ 78
建物	157	177	▲ 20	その他引当金	—	—	—
工作物	1	2	▲ 1	リース債務	5	9	▲ 3
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	40,422	41,459	▲ 1,037
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	28,750	26,239	2,511
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2,511	▲ 1,422	3,934
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	900	51	849				
有形固定資産	900	51	849				
土地	900	51	849				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	9	12	▲ 3				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	50	36	14				
投資その他の資産	55,241	55,912	▲ 672				
出資金	12,630	12,739	▲ 109				
法人等出資金	2,421	2,421	—				
公営企業会計出資金	10,209	10,318	▲ 109				
長期貸付金	23,638	24,200	▲ 562				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	18,973	18,973	—				
資産の部合計	69,172	67,697	1,475	純資産の部合計	28,750	26,239	2,511
				負債及び純資産の部合計	69,172	67,697	1,475

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3,399	2,899	501
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	951	878	73
国庫支出金(行政費用充当)	1,836	685	1,151
財産収入	355	1,158	▲ 803
寄附金	2	1	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	256	177	79
2 行政費用	7,026	7,105	▲ 78
税連動費用	—	—	—
給与関係費	2,714	2,759	▲ 46
物件費	430	399	31
維持補修費	134	229	▲ 96
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3,088	2,225	863
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	23	23	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	243	241	3
退職手当引当金繰入額	137	145	▲ 7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	257	1,083	▲ 826
行政収支差額	▲ 3,627	▲ 4,206	579

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	146	229	▲ 83
地方債利息・手数料	146	229	▲ 83
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 146	▲ 229	83
通常収支差額	▲ 3,772	▲ 4,435	662
特別収支の部			
1 特別収入	1	262	▲ 261
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	262	▲ 262
過年度修正益	1	0	1
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	12	2,110	▲ 2,099
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	11	12	▲ 2
過年度修正損	1	0	1
その他特別費用	0	2,098	▲ 2,098
特別収支差額	▲ 11	▲ 1,848	1,837
当期収支差額	▲ 3,783	▲ 6,283	2,500
一般財源等配分調整額	5,428	2,701	2,728
再計	1,645	▲ 3,583	5,227

部 局：住宅まちづくり部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	3,315	2,899	416
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	951	878	73
国庫支出金(行政支出充当)	1,836	685	1,151
財産収入	270	1,158	▲ 887
寄附金	2	1	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	256	177	79
行政支出	6,913	6,159	754
税連動支出	—	—	—
給与関係費	3,261	3,306	▲ 44
物件費	430	399	31
維持補修費	134	229	▲ 96
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3,088	2,225	863
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	146	229	▲ 83
地方債利息・手数料	146	229	▲ 83
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	11	12	▲ 2
災害復旧費	11	12	▲ 2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,754	▲ 3,502	▲ 253

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	676	930	▲ 254
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	85	323	▲ 238
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	591	607	▲ 16
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,346	126	2,220
公共施設等整備支出	2,315	75	2,240
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	31	51	▲ 19
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,671	804	▲ 2,475
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 5,425	▲ 2,697	▲ 2,727
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	3	3	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	3	3	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 3	▲ 3	▲ 0
収支差額合計	▲ 5,428	▲ 2,701	▲ 2,728
一般財源等配分調整額	5,428	2,701	2,728
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 6,164	5,997	▲ 10,359	36,765	—	—	26,239
当期変動額	—	▲ 3,783	867	5,428	—	—	2,511
当期末残高	▲ 6,164	2,213	▲ 9,493	42,193	—	—	28,750

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				26,239	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		1,190			地方債の発行等により -1,149
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	854				事業実施による資産の取得 +854
③その他	1,462				大阪府住宅供給公社貸付金の減 -560 地方債の償還等により +2,114 リース資産の減により -1 公営企業会計出資金の減により -109
小 計	2,317	1,190	1,126		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	81				
小 計	81		81		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1,306				完成土地の売却等により -148 前払金の増 +1,451
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	1,306	2	1,304		
I～IIIの増減合計	3,704	1,193	2,511		
当期末純資産残高				28,750	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【住宅まちづくり部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	6,515	1	2	6,514	986	20	5,528
土地	5,370	1	1	5,370	—	—	5,370
建物	312	—	—	312	155	20	157
工作物	833	—	1	833	831	0	1
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	51	849	—	900	—	—	900
土地	51	849	—	900	—	—	900
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	19	—	—	19	11	3	9
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	36	277	262	50	—	—	50
合 計	6,621	1,126	264	7,484	997	23	6,487

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

法人等出資金明細表

【一般会計・住宅まちづくり部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	(公財)大阪府漁業振興基金	2,000	—	
	(独)都市再生機構	310	—	
	(一財)建設業情報管理センター	38	—	
	大阪府住宅供給公社	31	—	
	(一財)高齢者住宅財団	23	—	
	その他	19	—	
合 計		2,421	—	

貸付金明細表

【一般会計・住宅まちづくり部】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
大阪府住宅供給公社	24,200

引当金明細表

【一般会計・住宅まちづくり部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	13	—	—	—	13
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	241	243	241	—	243
退職手当引当金	2,704	168	215	31	2,626

※注 退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：住宅まちづくり部 会 計：一般会計

注記（一般会計・住宅まちづくり部財務諸表）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
令和元年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和23年度	189億82百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成30年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和12年度	16億89百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成29年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和11年度	48億74百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成28年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和10年度	38億27百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成27年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和9年度	46億57百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成26年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和8年度	181億87百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成25年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和7年度	6億40百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成24年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和6年度	14億8百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金

2. 追加情報

(1) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大深町（うめきた2期）地区防災公園街区整備事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和38年度	77億71百万円
平成30年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和31年度	2億69百万円
平成29年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和30年度	86百万円
平成28年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和29年度	2億75百万円
令和元年度大阪版被災住宅無利子融資事業住宅補修資金融資 利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和12年度	1億26百万円
平成30年度大阪版被災住宅無利子融資事業住宅補修資金融資 利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和11年度	3億25百万円

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①住宅まちづくり部の概要

府営住宅の供給、民間住宅を活用した安心して暮らせる住まいの確保、住宅・建築物の耐震化、密集市街地の整備、建築・宅地の安全性の確認・検査、建設業者・宅建業者の指導、福祉のまちづくり、美しい景観づくり、環境にやさしいまちづくり、大阪の拠点整備戦略（ランドデザイン・大阪、ランドデザイン・大阪都市圏）の推進及びこれに基づくまちづくりの推進、彩都、りんくうタウンなどのまちづくり及びニュータウンの再生などの事業を実施しています。

部 局：住宅まちづくり部 会 計：一般会計

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ タウン推進事業

■当年度における分譲の状況

	分譲収入額	分譲進捗率
南大阪湾岸地区	0 百万円	65.1 %
阪南丘陵地区	199 百万円	34.4 %
合計	199 百万円	39.3 %

(注) 分譲進捗率は、当年度までに分譲した面積を、各地区の平成 24 年度期首面積からまちづくり促進事業会計に現物出資した面積を除いた面積で除して算出しました。

■完成土地の状況

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額				当年度末残高
		出資返還による増	分譲による減	出資による減	棚卸資産評価損	
南大阪湾岸地区	1,410	0	0	0	0	1,410
阪南丘陵地区	4,138	109 (注)	▲198	0	▲59	3,990
合計	5,548	109	▲198	0	▲59	5,400

(注) 出資は、まちづくり促進事業会計への現物出資です。

■地方債の状況

(第三セクター等改革推進債分)

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額	当年度末残高
第三セクター等改革推進債	12,451	922	11,529

住宅まちづくり部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 住宅まちづくり部では、住まいとまちづくり、都市空間の創造を通じて、府民の安全・安心、活力ある生活を生み出し、府民の幸せを実現することを使命と考え、『大阪に住まう』府民の幸せの実現に向け、「魅力的な都市空間の創造」、「安全・安心の確保」の観点から「豊かな大阪」をめざし、施策を推進している。
特に、平成30年度の自然災害の教訓を踏まえた「災害対応力の強化」をこれまで以上に重視するとともに、大阪・関西万博及びその後も見据えて、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に資する取組みを進める。
- ・ 住宅まちづくり部の資産・負債において、タウン推進事業が資産の約55%、負債の約29%、居住企画事業が資産の約41%、負債の約60%と、2事業がそのほとんどを占めている。
- ・ タウン推進事業の資産の主なものは、りんくうタウン・阪南スカイタウン等の土地・建物等有形固定資産15億47百万円、まちづくり促進事業会計（公営企業会計）と（一財）大阪府タウン管理財団等への出資金122億12百万円である。負債の主なものは、第三セクター等改革推進債等115億28百万円である。
- ・ 居住企画事業の資産、負債の主なものは、大阪府住宅供給公社が実施する賃貸住宅建替え事業等に対する貸付金242億円と、それに係る地方債238億75百万円である。
- ・ 純資産が総資産に占める割合（純資産比率）は、約42%となっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期資産は、14億75百万円増加している。これは、建築防災事業における用地取得等による資産の増23億15百万円が主な要因である。また、地方債の償還等により、当期負債は、10億37百万円減少している。
- ・ なお、純資産は、建築防災事業における用地取得等による資産の増により25億11百万円増加している。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収入33億99百万円の主なものは、建築防災事業における用地取得等にかかる国庫支出金13億49百万円、及び建築振興事業における建設業許可申請等の使用料及び手数料8億76百万円である。
- ・ 行政費用70億26百万円のうち、負担金・補助金・交付金等は30億88百万円で、その主なものは、居住企画事業の優良賃貸住宅供給促進事業の補助金や住宅供給公社への利子補給金等の12億47万円や、建築防災事業の密集住宅市街地整備促進事業に係る補助金等10億84百万円である。

(当期の主な変化)

- ・ 当期行政収入においては、5億1百万円増加している。これは、建築防災事業における国庫支出金の増加が主な要因である。
- ・ 特別収支の部においては、当期は特別費用が20億99百万円減少している。これは、前期はタウン推進事業で、法人等出資金が減少したことを「その他特別費用」として計上したが、当期は変動がなかったことが主な要因である。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・大阪府営住宅事業特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	8,003	9,728	▲ 1,726	I 流動負債	37,198	40,792	▲ 3,595
現金預金	3,723	5,851	▲ 2,128	地方債	37,077	40,673	▲ 3,596
歳計現金等	3,723	5,851	▲ 2,128	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	5,304	4,757	548	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	95	94	1
その他未収金	5,304	4,757	548	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 1,025	▲ 879	▲ 146	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	25	25	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	257,313	264,972	▲ 7,659
その他流動資産	—	—	—	地方債	256,154	263,726	▲ 7,572
II 固定資産	676,749	680,776	▲ 4,027	長期借入金	—	—	—
事業用資産	652,392	645,404	6,988	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	652,392	645,404	6,988	その他長期借入金	—	—	—
土地	164,603	163,255	1,347	退職手当引当金	1,114	1,175	▲ 62
建物	475,220	470,344	4,876	その他引当金	—	—	—
工作物	12,570	11,805	764	リース債務	45	71	▲ 25
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	294,511	305,764	▲ 11,254
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	390,241	384,740	5,501
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5,501	5,612	▲ 111
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	70	96	▲ 25				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	5,126	14,764	▲ 9,638				
投資その他の資産	19,161	20,513	▲ 1,352				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	19,161	20,513	▲ 1,352				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	19,161	20,513	▲ 1,352				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	684,752	690,505	▲ 5,753	純資産の部合計	390,241	384,740	5,501
				負債及び純資産の部合計	684,752	690,505	▲ 5,753

行政コスト計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	50,763	52,769	▲ 2,006
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	3	4	▲ 1
使用料及び手数料	34,810	35,604	▲ 794
国庫支出金(行政費用充当)	4,690	3,509	1,181
財産収入	343	333	9
寄附金	—	—	—
繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
特別会計繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,701	3,820	▲ 120
2 行政費用	98,658	97,672	986
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,087	1,124	▲ 37
物件費	10,167	10,041	126
維持補修費	11,093	9,225	1,868
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,956	4,867	89
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	50,321	51,398	▲ 1,077
減価償却費	20,461	20,405	57
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	448	483	▲ 35
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	95	94	1
退職手当引当金繰入額	30	36	▲ 6
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	0	▲ 0
行政収支差額	▲ 47,895	▲ 44,903	▲ 2,992

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	6	3	3
受取利息及び配当金	6	3	3
2 金融費用	1,860	2,287	▲ 427
地方債利息・手数料	1,860	2,287	▲ 426
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
金融収支差額	▲ 1,855	▲ 2,284	429
通常収支差額	▲ 49,749	▲ 47,186	▲ 2,563
特別収支の部			
1 特別収入	14,502	23,907	▲ 9,405
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	8,692	14,397	▲ 5,705
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	4,138	3,112	1,026
過年度修正益	1,637	6,398	▲ 4,761
その他特別収入	35	—	35
2 特別費用	138	10,565	▲ 10,427
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	74	▲ 74
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	59	1,235	▲ 1,176
その他特別費用	79	9,255	▲ 9,176
特別収支差額	14,364	13,342	1,022
当期収支差額	▲ 35,386	▲ 33,844	▲ 1,541
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 35,386	▲ 33,844	▲ 1,541

会 計 : 大阪府営住宅事業特別会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	49,913	52,069	▲ 2,157
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険交付金	—	—	—
分担金及び負担金	3	4	▲ 1
(行政支出充当)			
使用料及び手数料	34,180	35,112	▲ 932
国庫支出金(行政支出充当)	4,690	3,509	1,181
財産収入	343	333	9
寄附金	—	—	—
繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
特別会計繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,480	3,613	▲ 133
行政支出	79,461	78,928	533
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,181	1,216	▲ 35
物件費	10,167	10,041	126
維持補修費	11,093	9,225	1,868
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,956	4,867	89
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	52,064	53,580	▲ 1,516
金融収入	6	3	3
受取利息及び配当金	6	3	3
金融支出	118	105	13
地方債利息・手数料	118	105	13
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 29,660	▲ 26,960	▲ 2,699

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	18,976	25,970	▲ 6,994
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)			
国庫支出金(公共施設等整備)	8,692	14,397	▲ 5,705
財産収入	4,384	4,941	▲ 556
基金繰入金(取崩額)	5,900	6,630	▲ 730
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	5,900	6,630	▲ 730
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	2	▲ 2
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	21,045	36,576	▲ 15,532
公共施設等整備支出	16,497	28,014	▲ 11,517
基金積立金	4,548	8,562	▲ 4,014
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	4,548	8,562	▲ 4,014
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	0	▲ 0
投資活動収支差額	▲ 2,069	▲ 10,607	8,538
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 31,728	▲ 37,567	5,839
III 財務活動			
財務活動収入	29,626	38,047	▲ 8,421
地方債	29,626	38,047	▲ 8,421
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	26	25	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	26	25	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	29,600	38,022	▲ 8,421
収支差額合計	▲ 2,128	454	▲ 2,582
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	5,851	5,397	454
形式収支	3,723	5,851	▲ 2,128
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	3,723	5,851	▲ 2,128

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	405,825	▲ 378,703	360,495	—	—	2,876	384,740
当期変動額	—	▲ 35,386	40,886	—	—	—	5,501
当期末残高	405,825	▲ 414,089	401,381	—	—	2,876	390,241

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				384,740	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	8,297				地方債の償還等により +10,948 管理する資産の減価償却等 -2,651
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1,157			地方債の償還等により +220 基金の取崩し等 -1,377
小 計	8,297	1,157	7,140		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	87				
小 計	87		87		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,726			未収金の増 548 歳計現金等の減 -2,128 不納欠損引当金の減 -146
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1,726	▲ 1,726		
I～IIIの増減合計	8,385	2,884	5,501		
当期末純資産残高				390,241	

固定資産附属明細表 (大阪府営住宅事業特別会計)

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,185,103	34,248	7,407	1,211,945	559,552	20,506	652,392
土地	163,255	7,538	6,120	164,673	70	70	164,603
建物	989,012	25,038	1,174	1,012,876	537,656	19,641	475,220
工作物	32,836	1,673	114	34,396	21,826	795	12,570
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	123	0	—	123	53	26	70
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	14,764	18,298	27,937	5,126	—	—	5,126
合 計	1,199,990	52,547	35,344	1,217,194	559,606	20,531	657,588

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

基金附属明細表

【大阪府営住宅事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	20,513	4,548	5,900	19,161	—	19,161
府 営 住 宅 整 備 基 金	20,513	4,548	5,900	19,161	—	19,161
合 計	20,513	4,548	5,900	19,161	—	19,161

引当金明細表

【大阪府営住宅事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不 納 欠 損 引 当 金	879	448	303	—	1,025
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—	—
賞 与 等 引 当 金	94	95	94	—	95
退 職 手 当 引 当 金	1,175	573	92	543	1,114

※注 退職手当引当金の当期減少額（その他）の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

会 計：大阪府営住宅事業特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【大阪府営住宅事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 35,386
ア 固定資産の増減	16,394
減価償却費	20,461
固定資産売却益(損)	▲ 4,138
固定資産除却損	—
減損損失	70
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	▲ 402
未収金の増加(減少)	▲ 851
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	448
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	95
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 94
ウ その他非現金取引項目	30
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	30
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	▲ 8,692
国庫支出金	▲ 8,692
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	▲ 1,605
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	▲ 1,672
その他の特別費用	67
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 29,660

注記（大阪府営住宅事業特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況（行政財産）

区分	種類	件数	減損損失額
行政財産	土地	1	百万円 70
	建物	1	0
	工作物	1	0
合計		3	70

（2）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	百万円 8,360

主なもの 繰越明許費：管理費 3,795 百万円

（3）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府営住宅の企画・整備・運営・管理等を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- 池田市内における府営住宅の市への移管に伴い固定資産等評価損（減損）（70,448 千円（注））を計上しています。

（注）平成 27 年度以降に各市に移管した大阪府営住宅に係る地方債については、それらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上しますが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、市が負担することとなっています（元金相当額 大阪市 48,777 百万円、大東市 858 百万円、門真市 2,634 百万円、池田市 3 百万円：地方債（発行済）の令和 2 年度以降負担分（地方交付税措置相当分等を除く））。

- 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は 339,008 百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

会 計：大阪府営住宅事業特別会計

住宅まちづくり部財務の概要【大阪府営住宅事業特別会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 住宅まちづくり部では、安全・安心でやさしく暮らせる住まいづくりと地域力の向上に向けたまちづくり等の推進のため、大阪府営住宅事業特別会計を設置して、府営住宅の建設及び維持管理に努めている。
- ・ 資産の部では、府営住宅に係る土地、建物、工作物の事業用資産が6,523億92百万円で、全体の約95%を占めており、これらの取得財源は国庫支出金、地方債及び府営住宅使用料等である。このほか、府営住宅建設等に係る建設仮勘定や、投資その他の資産として府営住宅整備基金、府営住宅使用料等の未収金の回収不能に備えるための不納欠損引当金等を計上している。
- ・ 負債の部では、主に地方債が2,932億31百万円で、全体の99%以上を占めている。このほか、賞与等引当金及び退職手当引当金等を計上している。
- ・ 純資産が総資産に占める割合（純資産比率）は、約57%となっている。
- ・ 基礎自治体等が地域ニーズに対応した多様なサービスを提供できるよう取組みを展開するとともに、経営の視点を強化し、資産の大部分を占める府営住宅ストックの有効活用を図ることが本事業に係る課題である。

（当期の主な変化）

- ・ 資産の部の固定資産における事業用資産が69億88百万円増加している。これは、事業用資産の新規取得原価が当期の減価償却額を上回ったことによるものである。
- ・ 建設仮勘定が96億38百万円減少している。これは、建設中の府営住宅等の建設仮勘定が竣工により減少したことによるものである。
- ・ 負債の部の地方債が固定負債と流動負債の合計で111億68百万円減少している。これは、過去に発行した地方債の当期償還額が新規事業に係る当期借入額を上回ったことによるものである。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 行政収入507億63百万円の主なものは、入居者家賃等の使用料収入348億10百万円、地方債償還のための減債基金の取崩し等による公債管理特別会計からの繰入金72億18百万円である。
- ・ 行政費用986億58百万円の主なものは、維持管理委託料等の物件費101億67百万円、維持補修費110億93百万円、地方債償還に係る公債管理特別会計への繰出金503億21百万円、減価償却費204億61百万円で、行政費用の約93%を占めている。このほか、市町村交付金等の負担金及び当該事務に従事する職員を含む給与関係費等を計上している。
- ・ 当期特別収入として、府営住宅建設等の財源として国庫支出金86億92百万円、活用用地等の土地及び建物の売却益として固定資産売却益41億38百万円を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、通常収支の部の行政収入の繰入金が22億81百万円減少した。その理由は地方債償還のための公債管理特別会計からの繰入金の減少によるものである。
- ・ 特別収支の部の特別収入の国庫支出金が57億5百万円減少した。これは、公共施設等整備のための国庫支出金の減少によるものである。
- ・ 特別費用のその他特別費用が91億76百万円減少した。これは、移管に伴う固定資産等評価損（減損）の減少によるものである（なお、移管した大阪府営住宅に係る地方債についてはそれらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上するが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、移管先の市が負担することとなっている）。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 建築振興事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

宅建業免許、建設業許可、経営事項審査、解体工事業の登録、建設機械の打刻・検認等の各種申請や届出、相談業務等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	203,325,000	5,209,000	0	671,194,000	▲473,078,000
決 算 額	192,784,317	4,594,777	0	675,805,622	▲487,616,082

事業の成果

建設業等指導費

■施策目標

- 建設業法に基づく許可及び経営事項審査、建設機械抵当法による打刻、検認並びに建設リサイクル法による解体工事業者の登録により建設工事の適正な施工を確保し、発注者を保護するとともに、建設業の健全な発達を促進するため、関係機関と緊密な連携を図り、建設業者の指導監督に努める。

■施策成果

(1) 建設業許可申請受付件数及び手数料 (※知事許可のみ)

区分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
建設業許可申請 (新規・更新・業種追加)	件 数	9,940 件	7,140 件	8,756 件
	手数料	597,640,000 円	438,032,000 円	526,920,000 円
経営事項審査申請	件 数	7,262 件	7,339 件	7,374 件
	手数料	117,539,500 円	121,557,000 円	123,682,000 円

(2) 建設業法、建築基準法、労働安全衛生法等建設関連法令に違反した業者に対する監督処分及び処置件数

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
取 消	33 件	20 件	32 件
営 業 停 止	10 件	6 件	7 件
指 示	15 件	4 件	10 件
勸 告	0 件	0 件	0 件
合 計	58 件	30 件	49 件

宅地建物取引業等指導費

■施策目標

- ・宅地建物取引業法、不動産の鑑定評価に関する法律、不動産特定共同事業法に基づく免許、登録、許可及び宅地建物取引の公正を確保するとともに、消費者保護及び宅地建物取引業の健全な発達を促進するため宅地建物取引業者の指導監督に努める。

■施策成果

(1) 宅建業免許申請受付件数及び手数料 (※知事免許のみ)

区分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
宅地建物取引業免許申請 (新規・更新)	件 数	3,258 件	3,043 件	2,242 件
	手数料	107,514,000 円	100,485,000 円	74,052,000 円
宅地建物取引士登録申請	件 数	1,964 件	2,191 件	2,432 件
	手数料	72,668,000 円	81,178,000 円	90,021,000 円

(2) 宅地建物取引業法に違反した業者に対するの監督処分及び処置件数

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
取 消	42 件	27 件	25 件
業 務 停 止	4 件	7 件	10 件
指 示	1 件	1 件	3 件
勸 告	56 件	47 件	43 件
合 計	103 件	82 件	81 件

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 建設業等指導費	52,302,000	46,163,865	建設業法に基づく許可、経営事項審査等及び建設業者・業界団体への指導監督を行い、建設業者の健全な育成を推進
2 宅地建物取引業等指導費	50,173,000	46,942,425	宅地建物取引業法に基づく免許等及び宅地建物取引業者等への指導監督を行い、消費者保護及び宅地建物取引業者の健全な育成を推進
3 建設業宅地建物取引業受付相談等業務運営事業費	98,185,000	97,932,377	建設業法及び宅地建物取引業法に基づく許可、免許申請の受付及び相談等の業務を委託

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	22	22	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	22	22	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	260	260	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	48	48	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	260	260	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	283	282	0
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲235	▲234	▲0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲0	1	▲1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	48	48	—				
出資金	48	48	—				
法人等出資金	48	48	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	48	48	—	純資産の部合計	▲235	▲234	▲0
				負債及び純資産の部合計	48	48	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	881	809	72
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	876	804	72
国庫支出金(行政費用充当)	5	5	▲ 0
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	493	497	▲ 3
税連動費用	—	—	—
給与関係費	272	262	10
物件費	178	194	▲ 16
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	22	22	0
退職手当引当金繰入額	21	18	3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	387	312	75

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	387	312	75
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	387	312	75
一般財源等配分調整額	▲ 387	▲ 311	▲ 76
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 0	1	▲ 1

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築振興事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築振興事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	881	809	72
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	876	804	72
国庫支出金(行政支出充当)	5	5	▲ 0
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	493	498	▲ 5
税連動支出	—	—	—
給与関係費	315	303	12
物件費	178	194	▲ 16
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	387	311	76

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	387	311	76
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	387	311	76
一般財源等配分調整額	▲ 387	▲ 311	▲ 76
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 403	2,992	—	▲ 2,823	—	—	▲ 234
当期変動額	—	387	—	▲ 387	—	—	▲ 0
当期末残高	▲ 403	3,380	—	▲ 3,211	—	—	▲ 235

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 234	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I ~ IIIの増減合計	0	0	▲ 0		
当期末純資産残高				▲ 235	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築振興事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築振興事業

注記（事業別財務諸表：建築振興事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

宅建業免許、建設業許可、経営事項審査、解体工事業の登録、建設機械の打刻・検認等の各種申請や届出、相談業務等を実施しています。

(2)都市空間創造事業 (目)住宅まちづくり総務費

事業の概要

都市魅力あふれる、大都市・大阪の実現に向け「グランドデザイン・大阪」及び「グランドデザイン・大阪都市圏」に関する業務を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,036,878,000	0	0	12,180,000	1,024,698,000
決 算 額	667,827,297	0	0	1,687,162	666,140,135

事業の成果

うめきたまちづくり推進費

■施策目標

- ・「グランドデザイン・大阪」で示した「うめきたと周辺のみどり化」等の早期実現をめざし、うめきた2期のまちづくりを推進する。

■施策成果

- ・うめきた2期のまちづくりの推進のため、府・大阪市一体で関係者と協議調整等を実施した。

○主な成果

- ・うめきた2期の土地区画整理事業において、支障物件等の移転・移設補償を行った。
- ・うめきた2期の公園整備事業において、都市公園の基本設計を実施した。
- ・うめきた2期の新駅設置事業において、実施設計及び工事を行った。
- ・うめきた2期のまちびらきまでに「ライフデザイン・イノベーション」創出をコーディネートする組織を設置するため、その準備組織として経済界や行政等が連携して設立した「うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」において、プラットフォーム施設の核となる機関の誘致に向けた取組みや、「みどり」を想定した屋外フィールドでの実証実験、プロモーション活動等を実施した。



うめきた2期の現況

グランドデザイン推進費

■施策目標

- ・「グランドデザイン・大阪」及び「グランドデザイン・大阪都市圏」を推進し、都市魅力あふれる大都市・大阪の実現をめざす。

■施策成果

(1)「グランドデザイン・大阪」の推進

- ・大阪らしいポテンシャルとストックを持つ象徴的な6つのエリアの取組みや、インフラの活用・整備などを具体化するため、府・大阪市一体で関係者と協議調整等を実施した。

【新大阪・大阪エリア、なんば・天王寺・あべのエリア、大阪城・周辺エリア
夢洲・咲洲エリア、御堂筋・周辺エリア、中之島・周辺エリア】

○主な成果

新大阪周辺地域が担うべき役割や求められる都市機能等を「まちづくりの方針の骨格」としてとりまとめた。

(2)「グランドデザイン・大阪都市圏」の推進

- ・都市間連携の強化や大胆な土地利用転換を行い、民間主導により人・モノ・情報・投資を呼び込める、府域全体の都市空間創造に向けた大きな方向性を示した、「グランドデザイン・大阪都市圏」を推進するため、関係者と協議調整等を実施した。

○主な成果

【淀川沿川広域連携型まちづくり】

- ・淀川沿いの民間のまちづくり団体等が自由に意見交換を行う「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」において策定した「淀川広域連携型まちづくり戦略」に基づき、淀川沿川の地域資源を活用した取組みの支援や情報発信を行った。

【大阪都市圏広域サイクルルート連携事業】

- ・広域サイクルルート形成に向け、ベイエリアから京都方面等へと展開し、「ピワイチ」や「京奈和自転車道」と連携するサイクリングマップの作成・配布、走行会やニーズ把握・課題抽出のためのアンケート調査などの社会実験を実施した。(実施期間：R元.9～R元.12)



大阪北部サイクリングマップ

■ 主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 うめきたまちづくり推進費	1,015,888,000	658,129,830	<p>うめきた2期の土地区画整理事業、公園整備事業、新駅設置事業の推進のため大阪市への補助を実施するとともに、「うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」により、プラットフォーム施設の核となる機関の誘致の取組みや、「みどり」を想定した屋外フィールドでの実証実験、プロモーション活動等を実施。</p> <p>※翌年度繰越額 357,757,000円</p>
2 グランドデザイン推進費	9,581,000	8,897,247	<p>大阪市と連携し、国、経済団体、民間事業者などと構成した「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会」において、新大阪駅周辺地域の20年から30年先を見据えた新しいまちづくりのコンセプトとなる「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域 まちづくり方針の骨格」をとりまとめた。</p> <p>関西各地域のサイクルルートと連携し、自転車を活用した広域連携によるまちづくりを進めるため、大阪北部サイクリングマップを作成するとともに、サイクリストのニーズ把握や、課題抽出のためのアンケート調査や走行会を実施。</p>

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	20	20	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	20	20	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	171	185	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	171	185	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	190	205	▲ 14
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 190	▲ 205	14
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	14	▲ 6	20
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 190	▲ 205	14
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	2	1	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	880	445	435
税連動費用	—	—	—
給与関係費	192	202	▲ 11
物件費	6	5	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	663	199	464
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	20	20	▲ 0
退職手当引当金繰入額	▲ 0	19	▲ 19
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 879	▲ 444	▲ 435

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 879	▲ 444	▲ 435
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 879	▲ 444	▲ 435
一般財源等配分調整額	893	438	455
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	14	▲ 6	20

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：都市空間創造事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
 事業名：都市空間創造事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	2	1	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	895	439	455
税連動支出	—	—	—
給与関係費	225	235	▲ 10
物件費	6	5	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	663	199	464
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 893	▲ 438	▲ 455

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 893	▲ 438	▲ 455
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 893	▲ 438	▲ 455
一般財源等配分調整額	893	438	455
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 1,811	—	1,607	—	—	▲ 205
当期変動額	—	▲ 879	—	893	—	—	14
当期末残高	—	▲ 2,690	—	2,500	—	—	▲ 190

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 205	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	14				
小 計	14		14		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I ~ IIIの増減合計	14		14		
当期末純資産残高				▲ 190	

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：都市空間創造事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
 事業名：都市空間創造事業

注記（事業別財務諸表：都市空間創造事業）

1. 追加情報

(1) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大深町（うめきた2期）地区防災公園街区整備事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和38年度	77億71百万円
平成30年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和31年度	2億69百万円
平成29年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和30年度	86百万円
平成28年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和2年度 ～ 令和29年度	2億75百万円

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

都市魅力あふれる、大都市・大阪の実現に向け「ランドデザイン・大阪」及び「ランドデザイン・大阪都市圏」に関する調整業務を実施しています。

(3) 建築防災事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

密集市街地整備事業の推進、住宅・建築物の耐震化の促進及び宅地の耐震対策等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	4,264,279,155	1,507,307,000	1,235,000,000	0	1,521,972,155
決 算 額	3,503,811,985	1,331,271,604	1,133,000,000	0	1,039,540,381

事業の成果

密集住宅市街地整備促進事業費

■施策目標

- 地震時等に大きな被害が想定される密集市街地の防災性の向上や住環境の改善のため、道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を行うとともに、密集市街地での延焼を遮断する効果を有する延焼遮断帯（都市計画道路）の整備を推進し、「地震時等に著しく危険な密集市街地」の令和2年度末までの解消をめざす。

■施策成果

- 住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）を実施した市に対し、補助事業を実施し、地区の整備を促進した。また、密集市街地での延焼を遮断するため、都市計画道路三国塚口線と都市計画道路寝屋川大東線において、用地取得等を実施した。

○密集市街地対策の進捗状況（「地震時等に著しく危険な密集市街地」の面積）

平成 24 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
2,248ha	1,980ha	1,885ha	1,815ha

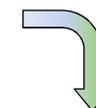
○主な整備実績

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
道路整備	738 m ²	1,381 m ²	750 m ²
老朽建築物 除却補助	179 棟 826 戸	259 棟 1,077 戸	292 棟 1,166 戸



用地取得前

【事業イメージ】



用地取得後



建築物震災対策推進事業費

■施策目標

- ・府民の生命・財産を守るため、府民が耐震性のある住宅・建築物を利用できるよう、「住宅建築物耐震10ヵ年戦略・大阪（大阪府耐震改修促進計画）」に基づき、「木造住宅」「分譲マンション」「広域緊急交通路沿道建築物」「多数の者が利用する建築物・大規模建築物」の耐震化及び「ブロック塀等」の安全対策を促進し、災害に強いすまいとまちづくりを推進する。

○耐震化率の目標（府民みんなでめざそう値）

住宅	令和7年までに95%
多数の者が利用する建築物	令和2年までに95%
大規模建築物	令和7年を目途に耐震性の不足するものをおおむね解消
広域緊急交通路沿道建築物（建物及びブロック塀等）	令和7年を目途に耐震性の不足するものをおおむね解消

■施策成果

- ・市町村、民間事業者等と連携し、住宅・建築物の耐震化及びブロック塀等の安全対策を促進するため、補助事業等を実施した。

○住宅耐震化緊急促進事業実績

事業年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
診断補助	1,341戸	2,584戸	1,335戸
設計補助	350戸	496戸	397戸
改修補助	437戸	402戸	632戸

○広域緊急交通路沿道建築物耐震化促進事業実績

事業年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
診断補助	9棟	8棟	4棟
設計補助	1棟	7棟	0棟
改修補助	4棟	7棟	6棟

○特定既存耐震不適格建築物耐震化促進事業実績

事業年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
診断補助	1棟	0棟	1棟
設計補助	4棟	1棟	0棟
改修補助	1棟	1棟	2棟

○分譲マンション耐震化促進事業実績

事業年度	平成30年度	令和元年度
診断補助	21棟	14棟
設計補助	0棟	3棟
改修補助	0棟	0棟

○大阪府ブロック塀等除却緊急促進事業実績

事業年度	平成30年度	令和元年度
除却等補助	1,781件	1,091件

【耐震改修工事】



【ブロック塀除却工事】



■ 主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 密集住宅市街地整備促進事業費	3,842,272,635	3,223,254,942	道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を行う市に対し補助を行うとともに、密集市街地での延焼拡大を抑える延焼遮断帯の整備を推進するため、府において、延焼遮断帯の核となる広幅員道路の整備を実施 ※翌年度繰越額 238,598,247 円
2 建築物震災対策推進事業費	421,732,520	280,406,615	「木造住宅」「分譲マンション」「広域緊急交通路沿道建築物」「多数の者が利用する建築物・大規模建築物」の耐震化及び「ブロック塀等」の安全対策を促進するため、市町村と連携し、補助事業等を実施 ※翌年度繰越額 54,857,000 円

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	1,470	19	1,451	I 流動負債	45	14	31
現金預金	—	—	—	地方債	32	2	29
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	14	12	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,387	217	1,170
その他流動資産	1,470	19	1,451	地方債	1,241	91	1,149
II 固定資産	950	87	863	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	146	126	20
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,432	231	1,201
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	988	▲ 125	1,114
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1,114	39	1,075
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	900	51	849				
有形固定資産	900	51	849				
土地	900	51	849				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	50	36	14				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,421	106	2,315	純資産の部合計	988	▲ 125	1,114
				負債及び純資産の部合計	2,421	106	2,315

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,349	178	1,171
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	1,349	178	1,171
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	1,360	1,123	236
税連動費用	—	—	—
給与関係費	149	144	5
物件費	80	69	12
維持補修費	1	—	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,084	909	175
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	14	12	2
退職手当引当金繰入額	32	▲ 9	41
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 10	▲ 945	935

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	0
地方債利息・手数料	0	0	0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	▲ 0
通常収支差額	▲ 10	▲ 945	935
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 10	▲ 945	935
一般財源等配分調整額	2,303	1,041	1,262
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	2,292	96	2,196

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築防災事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築防災事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,349	178	1,171
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	1,349	178	1,171
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	1,337	1,144	193
税連動支出	—	—	—
給与関係費	172	167	5
物件費	80	69	12
維持補修費	1	—	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,084	909	175
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	0
地方債利息・手数料	0	0	0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	12	▲ 966	978

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,315	75	2,240
公共施設等整備支出	2,315	75	2,240
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 2,315	▲ 75	▲ 2,240
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,303	▲ 1,041	▲ 1,262
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 2,303	▲ 1,041	▲ 1,262
一般財源等配分調整額	2,303	1,041	1,262
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 3,317	▲ 94	3,286	—	—	▲ 125
当期変動額	—	▲ 10	▲ 1,179	2,303	—	—	1,114
当期末残高	—	▲ 3,328	▲ 1,272	5,588	—	—	988

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 125	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		1,170			地方債の発行等により -1,149
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	854				事業実施による資産の取得 +854
③その他					
小 計	854	1,170	▲ 315		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		20			
小 計		20	▲ 20		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1,451				前払金の増 +1,451
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	1,451	2	1,449		
I ~ IIIの増減合計	2,306	1,192	1,114		
当期末純資産残高				988	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築防災事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築防災事業

固定資産附属明細表 (建築防災事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	51	997	148	900	—	—	900
土地	51	997	148	900	—	—	900
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	36	14	—	50	—	—	50
合 計	87	1,012	148	950	—	—	950

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：建築防災事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

密集市街地整備事業の推進、住宅・建築物の耐震化の促進及び宅地の耐震対策に関する業務等を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築防災事業

(4) 建築指導事業 (目) 建築指導費

事業の概要

開発・建築から完了検査までの審査等及び福祉のまちづくり、美しい景観づくりの推進、違反建築物の防止対策等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	154,157,000	1,531,000	23,000,000	80,391,000	49,235,000
決 算 額	140,336,223	927,514	23,000,000	73,040,780	43,367,929

事業の成果

建築基準指導費

■施策目標

- ・建築基準法等の適正な執行を期するため、建築確認及び中間・完了検査、開発許可、宅地造成等規制法に基づく許可等により、建築物の安全確保や良好な市街地の形成等を図る。

■施策成果

(1) 建築基準法に基づく建築確認等の受理件数及び手数料

区分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
建築確認 (計画変更含む) 申請 (法第 6 条)	件 数	76 件	60 件	48 件
	手数料	4,781,000 円	3,390,000 円	2,805,000 円
中間検査申請 (法第 7 条の 3)	件 数	44 件	28 件	20 件
	手数料	1,665,000 円	874,000 円	677,000 円
完了検査申請 (法第 7 条)	件 数	60 件	46 件	47 件
	手数料	2,600,300 円	2,512,000 円	1,682,000 円
許可申請 (法第 43 条他)	件 数	367 件	341 件	385 件
	手数料	12,793,000 円	12,443,000 円	14,323,000 円
認定申請 (法第 55 条第 2 項他)	件 数	2 件	7 件	6 件
	手数料	66,000 円	1,222,400 円	1,321,400 円

(2) 都市計画法に基づく開発許可、宅地造成等規制法に基づく許可等の受理件数及び手数料

区分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
開発行為許可申請（法第 29 条）	件 数	94 件	85 件	70 件
	手数料	10,369,000 円	8,791,000 円	9,018,000 円
建築許可申請（法第 43 条第 1 項）	件 数	8 件	7 件	13 件
	手数料	74,900 円	67,200 円	215,700 円
開発登録簿写交付（法第 47 条第 5 項）	件 数	333 件	298 件	278 件
	手数料	169,830 円	164,220 円	255,330 円
開発許可不要等証明申請（規則第 60 条）	件 数	157 件	137 件	165 件
	手数料	753,000 円	657,600 円	792,000 円
宅地造成許可申請（法第 8 条）	件 数	12 件	7 件	6 件
	手数料	702,000 円	207,000 円	218,000 円

福祉のまちづくり推進事業費

■施策目標

- ・「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」に基づき、市町村・各事業者等の関係者に対し、情報提供・助言を行うとともに、既存駅舎にエレベーターを整備する事業者に補助金を交付し、鉄道駅舎のバリアフリー化の推進を図る。

■施策成果

- ・市町村がバリアフリー法に基づく基本構想を作成した重点整備地区内の既存鉄道駅舎にエレベーターを整備する事業者に対し、事業費の一部を補助した。（2 駅 4 基）

■主な個別事業

（単位：円）

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 建築基準指導費	53,549,000	49,542,401	建築基準法に基づく建築確認及び中間・完了検査、都市計画法に基づく開発許可、宅地造成等規制法に基づく許可等
2 福祉のまちづくり推進事業費	58,598,000	57,614,042	福祉のまちづくりを進めるため、国が定めた基本方針の目標を踏まえ、鉄道駅舎のバリアフリー化を推進

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	412	149	263
現金預金	—	—	—	地方債	359	96	263
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	51	51	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	2	2	▲ 0
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,094	1,401	▲ 307
その他流動資産	—	—	—	地方債	508	795	▲ 286
II 固定資産	6	8	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	585	605	▲ 19
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	2	▲ 2
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,505	1,549	▲ 44
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 1,499	▲ 1,541	42
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	42	47	▲ 5
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	1	3	▲ 2				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	5	5	—				
出資金	5	5	—				
法人等出資金	5	5	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6	8	▲ 2	純資産の部合計	▲ 1,499	▲ 1,541	42
				負債及び純資産の部合計	6	8	▲ 2

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	78	73	5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	73	71	2
国庫支出金(行政費用充当)	2	1	1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	0	2
2 行政費用	793	768	25
税連動費用	—	—	—
給与関係費	605	630	▲ 25
物件費	30	28	2
維持補修費	—	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	77	39	39
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	51	51	0
退職手当引当金繰入額	28	18	10
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 715	▲ 695	▲ 19

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	7	8	▲ 1
地方債利息・手数料	7	8	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 7	▲ 8	1
通常収支差額	▲ 722	▲ 703	▲ 18
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 722	▲ 703	▲ 18
一般財源等配分調整額	741	734	7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	19	30	▲ 11

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築指導事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築指導事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	78	73	5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	73	71	2
国庫支出金(行政支出充当)	2	1	1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	0	2
行政支出	810	797	14
税連動支出	—	—	—
給与関係費	704	730	▲ 27
物件費	30	28	2
維持補修費	—	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	77	39	39
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	7	8	▲ 1
地方債利息・手数料	7	8	▲ 1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 739	▲ 732	▲ 7

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 739	▲ 732	▲ 7
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	▲ 741	▲ 734	▲ 7
一般財源等配分調整額	741	734	7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 2,241	▲ 6,615	239	7,075	—	—	▲ 1,541
当期変動額	—	▲ 722	23	741	—	—	42
当期末残高	▲ 2,241	▲ 7,336	262	7,816	—	—	▲ 1,499

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1,541	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	21				
小 計	21		21		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	21				
小 計	21		21		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I ~ IIIの増減合計	42		42		
当期末純資産残高				▲ 1,499	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築指導事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築指導事業

固定資産附属明細表 (建築指導事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	10	—	—	10	8	2	1
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	10	—	—	10	8	2	1

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：建築指導事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

開発・建築から完了検査までの審査等及び福祉のまちづくり、美しい景観づくりの推進、違反建築物の防止対策等を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築指導事業

(5) 公共建築事業 (目) 公共建築費

事業の概要

既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るための維持補修工事の実施、営繕工事の設計、工事監理等を実施するとともに、環境にやさしい建築物の整備を促進。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	579,480,000	9,237,000	0	4,472,000	565,771,000
決 算 額	521,210,190	8,818,000	0	4,416,820	507,975,370

事業の成果

府有建築物保全事業費(補修事業)

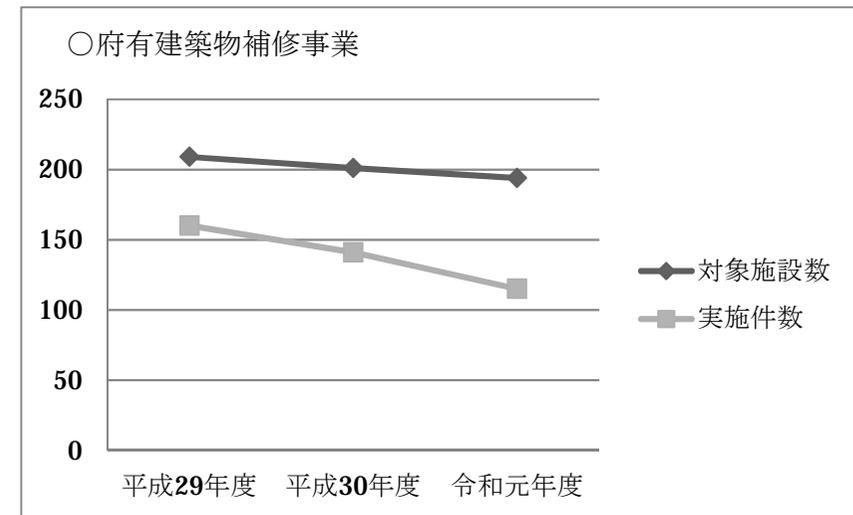
■ 施策目標

・経年劣化・老朽化が進む既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るため、緊急的な補修を実施する。

■ 施策成果

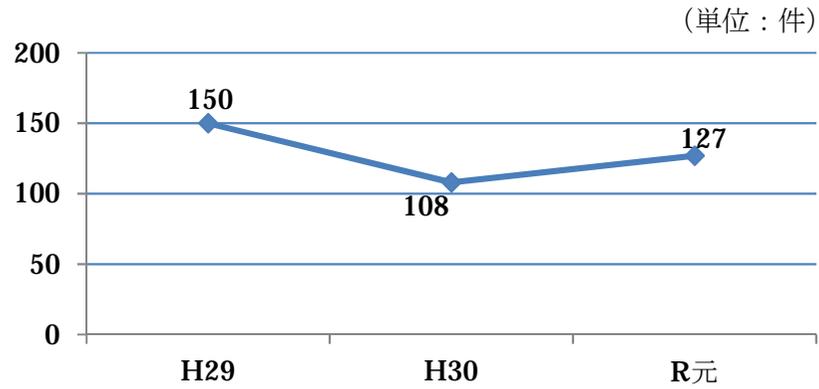
○ 対象施設数及び実施件数

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
府有建築物 補修事業	対象施設数	209 施設	201 施設	194 施設
	実施件数	160 件	141 件	115 件



《参考》

○公共建築室の工事発注状況



【大阪府立吹田東高等学校校舎棟改築工事】

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 府有建築物保全事業費	220,348,000	215,708,640	経年劣化・老朽化が進む既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るため、緊急的な補修を実施
2 府有建築物営繕設計監督事業費	358,619,000	305,381,690	営繕工事の設計、工事監理等を委託

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	54	52	3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	53	50	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	1	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	589	584	5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	5	6	▲ 1	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	585	579	6
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	3	4	▲ 1
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	643	635	8
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 638	▲ 629	▲ 9
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 9	▲ 26	17
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	4	5	▲ 1				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	1	1	—				
出資金	1	1	—				
法人等出資金	1	1	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	5	6	▲ 1	純資産の部合計	▲ 638	▲ 629	▲ 9
				負債及び純資産の部合計	5	6	▲ 1

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	15	13	3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	9	7	2
財産収入	2	0	2
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	5	▲ 1
2 行政費用	892	942	▲ 50
税連動費用	—	—	—
給与関係費	573	567	6
物件費	82	56	26
維持補修費	129	200	▲ 70
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	1	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	53	50	3
退職手当引当金繰入額	53	68	▲ 15
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 876	▲ 929	53

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 876	▲ 929	53
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	9	12	▲ 3
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	9	12	▲ 3
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 9	▲ 12	3
当期収支差額	▲ 886	▲ 942	56
一般財源等配分調整額	877	916	▲ 39
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 9	▲ 26	17

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動				II 投資活動			
行政収入	15	13	3	投資活動収入	—	—	—
地方税	—	—	—	分担金及び負担金	—	—	—
地方譲与税	—	—	—	(公共施設等整備)	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—	国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—	財産収入	—	—	—
地方交付税	—	—	—	基金繰入金(取崩額)	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—	財政調整基金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—	その他の基金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—	貸付金元金回収収入	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—	保証金等返還収入	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—	その他投資活動収入	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	9	7	2	投資活動支出	—	—	—
財産収入	2	0	2	公共施設等整備支出	—	—	—
寄附金	—	—	—	基金積立金	—	—	—
繰入金	—	—	—	財政調整基金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—	その他の基金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—	出資金	—	—	—
税諸収入	—	—	—	貸付金	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—	保証金等支出	—	—	—
その他行政収入	4	5	▲ 1	投資活動収支差額	—	—	—
行政支出	882	915	▲ 33	行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 876	▲ 915	39
税連動支出	—	—	—	III 財務活動			
給与関係費	671	660	11	財務活動収入	—	—	—
物件費	82	56	26	地方債	—	—	—
維持補修費	129	200	▲ 70	他会計借入金等	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—	基金繰入金(取崩額)	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0	減債基金	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—	基金借入金	—	—	—
繰出金	—	—	—	その他財務活動収入	—	—	—
金融収入	—	—	—	財務活動支出	1	1	0
受取利息及び配当金	—	—	—	地方債償還金	—	—	—
金融支出	—	—	—	他会計借入金等償還金	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—	ファイナンス・リース債務返済支出	1	1	0
他会計借入金利息等	—	—	—	基金積立金	—	—	—
特別収入	—	—	—	減債基金	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—	基金借入金償還金	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—	財務活動収支差額	▲ 1	▲ 1	▲ 0
その他特別収入	—	—	—	収支差額合計	▲ 877	▲ 916	39
特別支出	9	12	▲ 3	一般財源等配分調整額	877	916	▲ 39
災害復旧費	9	12	▲ 3	一般会計からの繰入金	—	—	—
その他特別支出	—	—	—	一般会計への繰出金	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 876	▲ 915	39	前年度からの繰越金	—	—	—
				形式収支	—	—	—
				歳入歳出外現金受入額	—	—	—
				歳入歳出外現金払出額	—	—	—
				再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1,227	▲ 7,392	—	7,991	—	—	▲ 629
当期変動額	—	▲ 886	—	877	—	—	▲ 9
当期末残高	▲ 1,227	▲ 8,278	—	8,868	—	—	▲ 638

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 629	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1			
小 計		1	▲ 1		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		5			
小 計		5	▲ 5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I ~ IIIの増減合計		9	▲ 9		
当期末純資産残高				▲ 638	

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

固定資産附属明細表 (公共建築事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	5	—	—	5	1	1	4
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	423	423	—	—	—	—
合 計	5	423	423	5	1	1	4

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：公共建築事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るための維持補修工事の実施、営繕工事の設計、工事監理等を実施するとともに、環境にやさしい建築物の整備を促進します。

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

(6)居住企画事業 (7)大阪府北部を震源とする地震等被災者支援事業 (目)住宅供給促進費 (目)防災総務費

事業の概要

居住に係る施策の企画調整、市町村営住宅の建設・管理の指導監督及び大阪府住宅供給公社の業務の指導監督等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,381,032,000	431,475,000	0	44,826,000	904,731,000
決 算 額	1,310,481,629	435,016,537	0	43,837,935	831,627,157

事業の成果

大阪府住宅供給公社事業費

■施策目標

- ・利子補給等の実施により、公社の経営改善を図るとともに公社賃貸住宅における住環境整備を促進する。

■施策成果

- ・公社では、平成 20 年 6 月に策定した「自立に向けた 10 年の取り組み」に基づき借入金の縮減など、財務の健全化などが着実に進んでおり、平成 30 年度からは建替事業を再開している。なお平成 25 年度をもって公社賃貸住宅に対する建替資金の新規貸付は終了しており、令和元年度は貸付金の償還を（R 元：元金 559,672,006 円、利息 123,800,782 円）受けた。

住宅企画指導費〔住宅確保要配慮者の居住の安定確保〕

■施策目標

- ・耐震性能等一定の質を備えた住宅確保要配慮者向けあんぜん・あんしん賃貸住宅の登録促進を図るなど、住宅確保要配慮者が安心して住まいを確保できる環境整備に向け、行政と民間が連携した取組みを進める。（目標：令和 7 年度末までにあんぜん・あんしん賃貸住宅の登録戸数 20,000 戸）

■施策成果

- ・住宅確保要配慮者が安心して住まいを確保できる環境整備に取り組むため、「あんぜん・あんしん賃貸住宅登録制度」の登録に向け、多数の住宅を所有する事業者や不動産店である協力店への働きかけを実施した。
住宅セーフティネット法に基づく住宅登録数：11,802 戸（R 元年度末）

大阪版被災住宅無利子融資事業費

■ 施策目標

- ・大阪府北部を震源とする地震、平成 30 年 7 月豪雨及び平成 30 年台風第 21 号により被害を受けた住宅の補修にかかる費用について、金融機関と連携して無利子による融資を行い被災住宅の早期復旧を促進する。

■ 施策成果

- ・一部損壊以上の被災した住宅の補修工事を対象に、金融機関の協力のもと府民の利息負担のない「大阪版被災住宅無利子融資制度」を創設し（H30.7）被災住宅の早期復旧に努めた。

融資件数：1,171 件（R 元年度末）

■ 主な個別事業

（単位：円）

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 優良賃貸住宅供給促進事業費	922,144,000	877,099,060	安心して生活できる良好な居住環境を備えた民間賃貸住宅の供給を促進するため、これまで認定した民間賃貸住宅を対象に家賃補助等を実施
2 民間賃貸住宅等建設促進事業費	31,296,000	31,296,000	住宅融資制度に基づき民間資金の円滑な導入を図り、府内への定住促進や優良な賃貸住宅の供給を促進
3 大阪府住宅供給公社事業費	380,984,000	370,911,422	大阪府住宅供給公社に対し、利子補給、損失補償等を実施

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	573	570	3	I 流動負債	6,963	3,909	3,054
現金預金	—	—	—	地方債	6,928	3,876	3,053
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	21	21	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	35	33	2
その他未収金	21	21	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 11	▲ 11	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	562	560	3	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	17,313	21,552	▲ 4,240
その他流動資産	—	—	—	地方債	16,947	21,191	▲ 4,244
II 固定資産	27,673	28,235	▲ 563	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3,981	3,981	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	3,981	3,981	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	3,981	3,981	—	退職手当引当金	366	361	5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	24,276	25,461	▲ 1,185
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	3,970	3,345	626
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	626	772	▲ 146
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	23,692	24,254	▲ 562				
出資金	54	54	—				
法人等出資金	54	54	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	23,638	24,200	▲ 562				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	28,246	28,806	▲ 560	純資産の部合計	3,970	3,345	626
				負債及び純資産の部合計	28,246	28,806	▲ 560

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	616	638	▲ 22
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	3	3	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	471	494	▲ 23
財産収入	14	14	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	128	127	1
2 行政費用	1,697	1,498	198
税連動費用	—	—	—
給与関係費	367	367	1
物件費	11	14	▲ 3
維持補修費	3	3	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,247	1,070	177
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	0	0	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	35	33	2
退職手当引当金繰入額	34	12	22
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,080	▲ 860	▲ 220

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	139	221	▲ 82
地方債利息・手数料	139	221	▲ 82
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 139	▲ 221	82
通常収支差額	▲ 1,219	▲ 1,081	▲ 138
特別収支の部			
1 特別収入	—	262	▲ 262
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	262	▲ 262
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	262	▲ 262
当期収支差額	▲ 1,219	▲ 819	▲ 400
一般財源等配分調整額	653	218	435
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 566	▲ 602	35

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	616	638	▲ 22
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	3	3	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	471	494	▲ 23
財産収入	14	14	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	128	127	1
行政支出	1,690	1,514	176
税連動支出	—	—	—
給与関係費	429	428	2
物件費	11	14	▲ 3
維持補修費	3	3	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,247	1,070	177
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	139	221	▲ 82
地方債利息・手数料	139	221	▲ 82
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,212	▲ 1,097	▲ 115

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	591	930	▲ 339
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	323	▲ 323
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	591	607	▲ 16
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	31	51	▲ 19
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	31	51	▲ 19
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	560	879	▲ 320
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 653	▲ 218	▲ 435
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 653	▲ 218	▲ 435
一般財源等配分調整額	653	218	435
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 2,166	▲ 12,235	7,371	10,374	—	—	3,345
当期変動額	—	▲ 1,219	1,192	653	—	—	626
当期末残高	▲ 2,166	▲ 13,454	8,563	11,027	—	—	3,970

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				3,345	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		0			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	629				大阪府住宅供給公社貸付金の減 -560 地方債の償還等により +1,192
小 計	629	0	629		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		5			
小 計		5	▲ 5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	3				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	3	2	1		
I ~ III の増減合計	632	7	626		
当期末純資産残高				3,970	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

固定資産附属明細表 (居住企画事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	3,981	—	—	3,981	0	0	3,981
土地	3,981	—	—	3,981	—	—	3,981
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	0	—	—	0	0	0	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,981	—	—	3,981	0	0	3,981

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：居住企画事業）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
令和元年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和23年度	189億82百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成30年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和12年度	16億89百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成29年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和11年度	48億74百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成28年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和10年度	38億27百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成27年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和9年度	46億57百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成26年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和8年度	181億87百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成25年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和7年度	6億40百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成24年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和6年度	14億8百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
 事業名：居住企画事業

2. 追加情報

(1) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
令和元年度大阪版被災住宅無利子融資事業住宅補修資金融資利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和12年度	1億26百万円
平成30年度大阪版被災住宅無利子融資事業住宅補修資金融資利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和2年度 ～ 令和11年度	3億25百万円

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

居住に係る施策の企画調整、市町村営住宅の建設・管理の指導監督及び大阪府住宅供給公社の業務の指導監督等を実施しています。

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	—	—	—
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—	純資産の部	—	—	—
航空機	—	—	—	純資産	—	—	—
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	—	—	—
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	—	—	—
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	8	—	8
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8	—	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 8	—	▲ 8

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 8	—	▲ 8
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 8	—	▲ 8
一般財源等配分調整額	8	—	8
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	—	—	—

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	8	—	8
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8	—	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲8	—	▲8

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲8	—	▲8
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲8	—	▲8
一般財源等配分調整額	8	—	8
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：大阪府北部を震源とする地震等被災者支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
 事業名：大阪府北部を震源とする地震等被災者支援事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	▲ 8	—	8	—	—	—
当期末残高	—	▲ 8	—	8	—	—	—

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計			—		
当期末純資産残高				—	

注記（事業別財務諸表：大阪府北部を震源とする地震等被災者支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大阪府北部を震源とする地震等において被災した方々への支援を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：大阪府北部を震源とする地震等被災者支援事業

(8)府営住宅事業 (目) 府営住宅費

事業の概要

府営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することにより、府民の生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。これらの住宅への入居事務・維持管理等の業務を実施（令和元年度末管理戸数：118,108戸）。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	110,822,033,940	17,887,294,000	13,922,617,000	5,851,058,940	30,706,000,000	42,452,871,000	2,193,000
決 算 額	100,650,342,412	13,381,762,000	13,117,464,078	5,851,058,887	29,626,000,000	42,395,494,871	1,718,621

※歳入歳出差引残額 3,723,156,045 円は翌年度へ繰越

事業の成果

建設事業費・民活整備費・耐震改修事業費

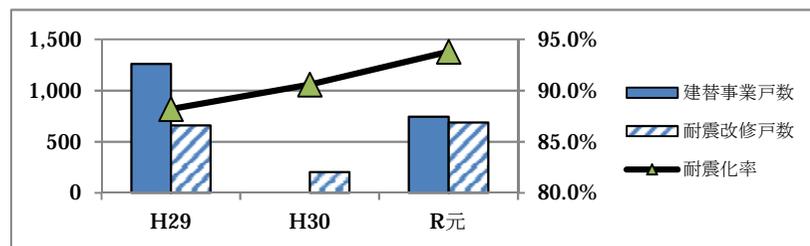
■施策目標

- ・「大阪府営住宅ストック総合活用計画」に基づき、建替事業や耐震改修事業により、耐震化率を令和7年度末までに98%以上という目標に向けて事業進捗を図る。

■施策成果

○令和元年度末の府営住宅耐震化

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
建替事業戸数	1,261 戸	0 戸	745 戸
耐震改修戸数	660 戸	205 戸	688 戸
耐震化率	88.2%	90.6%	93.8%



【建設事業（建替）】
吹田古江台住宅

建設事業費・民活整備費・管理委託料（うちバリアフリー化事業）

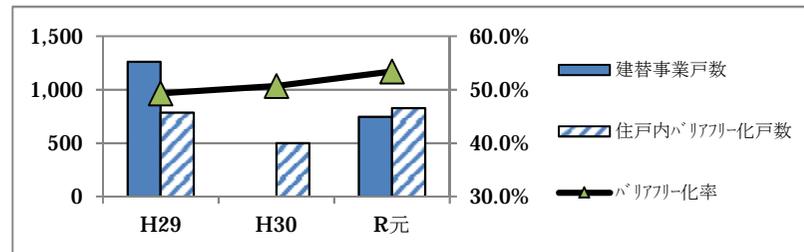
■施策目標

- ・「大阪府営住宅ストック総合活用計画」に基づき、建替事業や改善事業により、バリアフリー化率を令和7年度末までに65%以上という目標に向けて事業進捗を図る。

■施策成果

○令和元年度末の府営住宅バリアフリー化

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
建替事業戸数	1,261戸	0戸	745戸
住戸内バリアフリー化戸数	785戸	500戸	826戸
バリアフリー化率	49.3%	50.7%	53.4%



【バリアフリー化事業】 施工事例

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
【大阪府営住宅事業特別会計】			
1 職員費	1,190,285,000	1,170,109,194	職員の給料、職員手当等
2 総務費	4,270,692,000	4,261,714,041	大阪府営住宅事業特別会計に必要な事務費や市町村交付金等にかかる経費
3 公債管理特別会計繰出金	52,064,088,000	52,064,083,733	地方債の償還等にかかる公債管理特別会計への繰出
4 管理費	12,047,419,000	8,056,135,504	府営住宅の適正な管理のための管理事務費、計画修繕費等の維持管理費及び耐震性の低い住宅において改修の施工性や住宅経営上の観点等から入居者への適切な対応を図りながら行う用途廃止にかかる経費 ※翌年度繰越額 3,794,786,000円
5 管理委託料	10,896,412,940	10,347,267,244	府営住宅の適正な管理のための府営住宅指定管理者との管理運営業務契約に基づく管理運営委託経費及び維持修繕費等の維持管理にかかる経費 ※翌年度繰越額 124,000,000円
6 用地活用推進事業費	1,650,685,000	1,170,608,193	府営住宅等の建替等に伴い生み出した用地において、民間の企画力・資金力を有効に活用しながら、多様な住宅や地域の活性化につながる施設を導入するなど、用地の効率的な活用を行うとともに、敷地等の適正な管理を行うための経費 ※翌年度繰越額 222,848,820円
7 建設事業費	15,854,172,000	12,123,474,078	耐震化をはじめ、良好な居住環境を備えた府営住宅の建設等整備を行うための経費 ※翌年度繰越額 3,139,826,200円
8 民活整備費	2,576,233,000	1,898,514,163	民間事業者の企画力・技術力等を活用した「民活手法」を導入し、民間による住宅や施設と一体的な整備を行うための経費 ※翌年度繰越額 660,000,000円

9 耐震改修事業費	806,729,000	581,770,050	既存府営住宅の耐震改修工事を行うための経費 ※翌年度繰越額 200,000,000 円
10 既存中層住宅エレベーター設置事業費	4,865,320,000	4,427,142,591	既存府営住宅を良質なストックとするために、既存中層住宅にエレベーターを設置するための経費 ※翌年度繰越額 218,618,000 円
11 府営住宅整備基金積立金	4,547,805,000	4,547,805,000	府営住宅の用地取得及び既存府営住宅の整備のため、用地処分金等を府営住宅整備基金へ積み立てるもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	8,003	9,728	▲ 1,726	I 流動負債	37,198	40,792	▲ 3,595
現金預金	3,723	5,851	▲ 2,128	地方債	37,077	40,673	▲ 3,596
歳計現金等	3,723	5,851	▲ 2,128	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	5,304	4,757	548	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	95	94	1
その他未収金	5,304	4,757	548	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 1,025	▲ 879	▲ 146	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	25	25	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	257,313	264,972	▲ 7,659
その他流動資産	—	—	—	地方債	256,154	263,726	▲ 7,572
II 固定資産	676,749	680,776	▲ 4,027	長期借入金	—	—	—
事業用資産	652,392	645,404	6,988	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	652,392	645,404	6,988	その他長期借入金	—	—	—
土地	164,603	163,255	1,347	退職手当引当金	1,114	1,175	▲ 62
建物	475,220	470,344	4,876	その他引当金	—	—	—
工作物	12,570	11,805	764	リース債務	45	71	▲ 25
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	294,511	305,764	▲ 11,254
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	390,241	384,740	5,501
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5,501	5,612	▲ 111
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	70	96	▲ 25				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	5,126	14,764	▲ 9,638				
投資その他の資産	19,161	20,513	▲ 1,352				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	19,161	20,513	▲ 1,352				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	19,161	20,513	▲ 1,352				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	684,752	690,505	▲ 5,753	純資産の部合計	390,241	384,740	5,501
				負債及び純資産の部合計	684,752	690,505	▲ 5,753

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	50,767	52,776	▲ 2,009
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	3	4	▲ 1
使用料及び手数料	34,810	35,604	▲ 794
国庫支出金(行政費用充当)	4,690	3,509	1,181
財産収入	343	333	9
寄附金	—	—	—
繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
特別会計繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,704	3,827	▲ 123
2 行政費用	98,660	97,673	986
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,089	1,126	▲ 37
物件費	10,167	10,041	126
維持補修費	11,093	9,225	1,868
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,956	4,867	89
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	50,321	51,398	▲ 1,077
減価償却費	20,461	20,405	57
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	448	483	▲ 35
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	95	94	1
退職手当引当金繰入額	30	36	▲ 6
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	0	▲ 0
行政収支差額	▲ 47,893	▲ 44,898	▲ 2,995

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	6	3	3
受取利息及び配当金	6	3	3
2 金融費用	1,860	2,287	▲ 427
地方債利息・手数料	1,860	2,287	▲ 426
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
金融収支差額	▲ 1,855	▲ 2,284	429
通常収支差額	▲ 49,748	▲ 47,181	▲ 2,566
特別収支の部			
1 特別収入	14,502	23,907	▲ 9,405
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	8,692	14,397	▲ 5,705
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	4,138	3,112	1,026
過年度修正益	1,637	6,398	▲ 4,761
その他特別収入	35	—	35
2 特別費用	138	10,565	▲ 10,427
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	74	▲ 74
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	59	1,235	▲ 1,176
その他特別費用	79	9,255	▲ 9,176
特別収支差額	14,364	13,342	1,022
当期収支差額	▲ 35,384	▲ 33,839	▲ 1,545
一般財源等配分調整額	▲ 2	▲ 5	3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 35,386	▲ 33,844	▲ 1,541

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	49,916	52,076	▲ 2,160
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	3	4	▲ 1
使用料及び手数料	34,180	35,112	▲ 932
国庫支出金(行政支出充当)	4,690	3,509	1,181
財産収入	343	333	9
寄附金	—	—	—
繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
特別会計繰入金	7,218	9,499	▲ 2,281
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,483	3,619	▲ 136
行政支出	79,463	78,930	533
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,183	1,218	▲ 35
物件費	10,167	10,041	126
維持補修費	11,093	9,225	1,868
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,956	4,867	89
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	52,064	53,580	▲ 1,516
金融収入	6	3	3
受取利息及び配当金	6	3	3
金融支出	118	105	13
地方債利息・手数料	118	105	13
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 29,658	▲ 26,956	▲ 2,702

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	18,976	25,970	▲ 6,994
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	8,692	14,397	▲ 5,705
財産収入	4,384	4,941	▲ 556
基金繰入金(取崩額)	5,900	6,630	▲ 730
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	5,900	6,630	▲ 730
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	2	▲ 2
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	21,045	36,576	▲ 15,532
公共施設等整備支出	16,497	28,014	▲ 11,517
基金積立金	4,548	8,562	▲ 4,014
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	4,548	8,562	▲ 4,014
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	0	▲ 0
投資活動収支差額	▲ 2,069	▲ 10,607	8,538
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 31,727	▲ 37,562	5,835
III 財務活動			
財務活動収入	29,626	38,047	▲ 8,421
地方債	29,626	38,047	▲ 8,421
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	26	25	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	26	25	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	29,600	38,022	▲ 8,421
収支差額合計	▲ 2,126	459	▲ 2,586
一般財源等配分調整額	▲ 2	▲ 5	3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	5,851	5,397	454
形式収支	3,723	5,851	▲ 2,128
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	3,723	5,851	▲ 2,128

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	405,825	▲ 361,742	354,768	▲ 11,235	—	2,876	384,740
当期変動額	—	▲ 35,384	40,886	▲ 2	—	—	5,501
当期末残高	405,825	▲ 397,126	395,655	▲ 11,237	—	2,876	390,241

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				384,740	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	8,297				地方債の償還等により +10,948 管理する資産の減価償却等 -2,651
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1,157			地方債の償還等により +220 基金の取崩し等 -1,377
小 計	8,297	1,157	7,140		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	87				
小 計	87		87		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,726			未収金の増 548 歳計現金等の減 -2,128 不納欠損引当金の減 -146
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1,726	▲ 1,726		
I～IIIの増減合計	8,385	2,884	5,501		
当期末純資産残高				390,241	

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

固定資産附属明細表 (府営住宅事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,185,103	34,248	7,407	1,211,945	559,552	20,506	652,392
土地	163,255	7,538	6,120	164,673	70	70	164,603
建物	989,012	25,038	1,174	1,012,876	537,656	19,641	475,220
工作物	32,836	1,673	114	34,396	21,826	795	12,570
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	123	0	—	123	53	26	70
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	14,764	18,298	27,937	5,126	—	—	5,126
合 計	1,199,990	52,547	35,344	1,217,194	559,606	20,531	657,588

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表・府営住宅事業）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損の兆候があるもの（減損を認識した場合を除く）

用途	種類	場所	帳簿価額（円）	減損の兆候の概要	複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認めた理由	減損を認識しない根拠
府営住宅 桃山台3丁 外1住宅	土地	—	229,632,000	使用低下の見込み（耐震改修による募集制限等）	—	（耐震改修後）回復の見込み
	建物		625,992,378		一体として府営住宅としての用を成しているため	
	工作物		8			
府営住宅 狭山 外27住宅	土地	—	22,666,626,852	使用低下の見込み（一部用途廃止予定）	—	使用を継続
	建物		20,005,452,630		一体として府営住宅としての用を成しているため	
	工作物		147,613,042			
府営住宅 竹城台第3 外16住宅	土地	—	8,833,422,651	使用低下の見込み（建替えによる募集制限等）	—	（建替え後）回復の見込み
	建物		86,088,576,672		一体として府営住宅としての用を成しているため	
	工作物		6,566,431,596			

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

用途	種類	場所	帳簿価額（円）	減損の兆候の概要	複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認められた理由	減損を認識しない根拠
府営住宅 新千里北 外1住宅	土地	—	1,228,608,354	使用低下の見込み（建替え・耐震改修による募集制限等）	—	（建替え・耐震改修後）回復の見込み
	建物		4,697,850,749			
	工作物		186,843,880			

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額（円）	減損に至った経緯	減損損失額（円）	減損後の帳簿価額（円）	減損損失額の算出方法の概要			
							帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法	摘要		
府営住宅 池田神田	土地	池田市神田 1丁目	70,448,160	使用終了（移管）	70,448,155	5	移管に伴う無償譲渡のため0	帳簿価額を備忘価額の5円まで減額		
	建物		3					0	3	帳簿価額を備忘価額の3円まで減額
	工作物		4					0	4	帳簿価額を備忘価額の4円まで減額

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府営住宅の企画・整備・運営・管理等を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- 池田市内における府営住宅の市への移管に伴い固定資産等評価損（減損）（70,448千円（注））を計上しています。

（注）平成27年度以降に各市に移管した大阪府営住宅に係る地方債については、それらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上しますが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、市が負担することとなっています（元金相当額 大阪市 48,777百万円、大東市 858百万円、門真市 2,634百万円、池田市 3百万円：地方債（発行済）の令和2年度以降負担分（地方交付税措置相当分等を除く））。

- 府営住宅事業特別会計の地方債の元利償還については、当該償還金額を一旦公債管理特別会計に繰り出し、公債管理特別会計から引受機関に償還を行っています。また、地方債に係る減債基金への積立及び元金償還のための取崩しについても、公債管理特別会計を通じて行っています。キャッシュフロー計算書に記載の繰入金 7,218百万円は減債基金からの取崩しによるもので、繰出金 52,064百万円の内訳は、元利償還及び手数料 37,392百万円、減債基金積立金 14,672百万円となっています。
- 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は 339,008百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。
- この他、歳入歳出外現金として府営住宅使用者保証金及び府営住宅駐車場使用者保証金等を別途管理しています。年度末現在高の主なものとして、府営住宅使用者保証金 5,935百万円、府営住宅駐車場使用者保証金 853百万円となっております。

(9) タウン推進事業 (目) タウン推進費

事業の概要

平成 23 年度末に廃止した地域整備事業会計の事業を引き継ぎ、南大阪湾岸地区（りんくうタウン）、阪南丘陵地区（阪南スカイタウン）等の産業用地及び住宅用地の管理、処分等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	62,287,000	0	0	43,217,000	19,070,000
決 算 額	43,737,500	0	0	2,965,518	40,771,982

事業の成果

りんくうタウン事業費

■施策目標

- ・公園管理者や地元市町とともに民間活力による公園予定地の活用や地元市が行う公園整備の実現に向けて取り組み、りんくうタウンの活性化を図る。

■施策成果

- ・泉佐野市域のうち空港連絡道路北側においては、泉佐野市が事業主体となって行う公園予定地の活用に関して、整備工事に必要となる関係機関との調整等を同市と連携し、円滑な進捗に努めた結果、令和元年 11 月にホテル及び温浴施設がオープンし、同年 12 月にはスケートリンク施設及び市営りんくうアイスパークが開園した。また、空港連絡道路南側においては、平成 29 年度に公募により選定した開発運営事業者が開発工事を進める過程において、事業者が目指す令和 2 年夏の施設開業に向け、事業者と情報を共有し、連携して必要となる調整を行った。

公園予定地を活用したりんくうタウンの活性化の実現（泉佐野市域）



阪南スカイタウン事業費

■ 施策目標

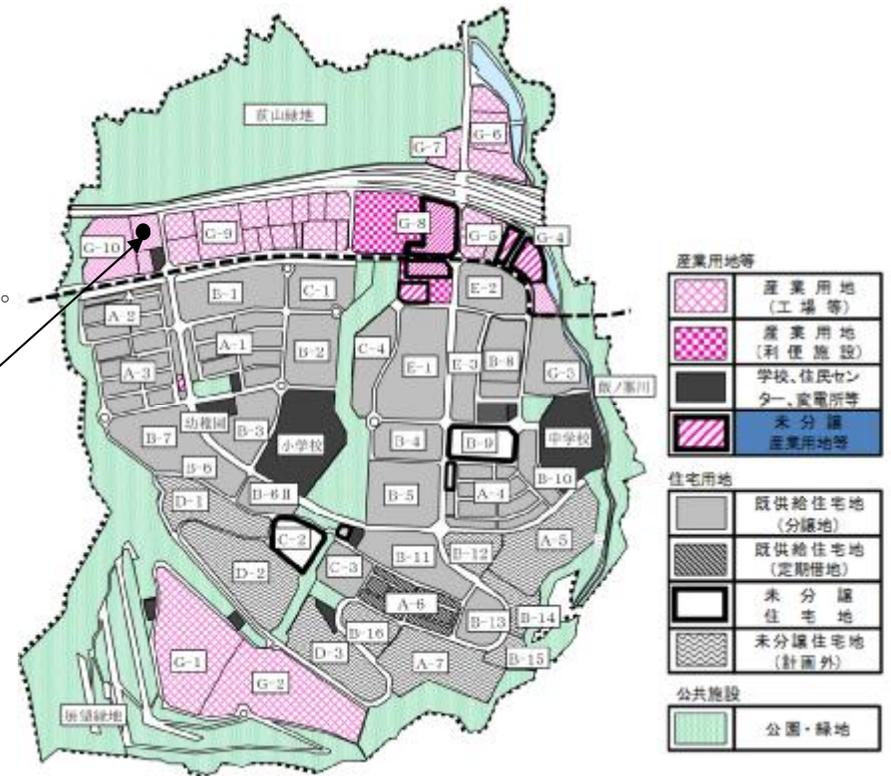
- ・ 阪南スカイタウンにおいて大阪府が保有する土地の分譲を推進する。

■ 施策成果

- ・ 業務系施設用地として先着順による申込みを受け付けていた府有地 4,928.56 m²について、申込みのあった1社に令和2年2月に売却した。



売却した府有地



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 タウン管理費	44,199,000	34,160,483	タウン推進事業の所管に属する事務を実施
2 りんくうタウン事業費	9,199,000	2,719,140	りんくうタウンの府有財産に関する維持管理及び分譲業務用地にかかる土地不動産鑑定等を実施
3 阪南スカイタウン事業費	8,851,000	6,857,877	阪南スカイタウンの府有財産に関する維持管理及び分譲業務用地にかかる土地不動産鑑定等を実施

《参考》

○りんくうタウン及び阪南スカイタウンにおける分譲・定期借地の契約状況（令和元年度末）

- ・りんくうタウンにおいては、平成15年度に本格導入した定期借地方式やインセンティブの活用により、計画面積**219.3ha**の内、契約済面積**217.8ha**、契約率**99.3%**となっている。
- ・阪南スカイタウンにおいては、造成工事が終了し、計画面積**101.9ha**の内、契約済面積**96.8ha**、契約率**95.0%**となっており、居住人口**4,723人**（**1,680世帯**）となっている。

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	5,400	5,548	▲ 148	I 流動負債	944	947	▲ 3
現金預金	—	—	—	地方債	922	922	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	3	3	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	21	24	▲ 3
その他未収金	3	3	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3	▲ 3	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	1	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	10,836	11,809	▲ 972
その他流動資産	5,400	5,548	▲ 148	地方債	10,606	11,529	▲ 922
II 固定資産	32,735	32,865	▲ 130	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,547	1,567	▲ 20	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,547	1,567	▲ 20	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,389	1,389	—	退職手当引当金	228	277	▲ 49
建物	157	177	▲ 20	その他引当金	—	—	—
工作物	1	2	▲ 1	リース債務	2	3	▲ 1
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	11,780	12,756	▲ 976
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	26,355	25,657	698
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	698	▲ 2,255	2,953
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	3	3	▲ 1				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	31,185	31,294	▲ 109				
出資金	12,212	12,321	▲ 109				
法人等出資金	2,003	2,003	—				
公営企業会計出資金	10,209	10,318	▲ 109				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	18,973	18,973	—				
資産の部合計	38,135	38,413	▲ 278	負債及び純資産の部合計	38,135	38,413	▲ 278

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：タウン推進事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	451	1,180	▲ 729
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	338	1,143	▲ 805
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	113	37	76
2 行政費用	530	1,428	▲ 897
税連動費用	—	—	—
給与関係費	226	261	▲ 35
物件費	28	24	4
維持補修費	0	7	▲ 7
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8	9	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	20	20	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	21	24	▲ 3
退職手当引当金繰入額	▲ 31	▲ 1	▲ 30
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	257	1,083	▲ 826
行政収支差額	▲ 79	▲ 247	168

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	0
通常収支差額	▲ 79	▲ 248	169
特別収支の部			
1 特別収入	1	0	1
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	1	0	1
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	2	2,098	▲ 2,096
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	1	—	1
過年度修正損	1	0	1
その他特別費用	0	2,098	▲ 2,098
特別収支差額	▲ 2	▲ 2,098	2,096
当期収支差額	▲ 81	▲ 2,346	2,265
一般財源等配分調整額	▲ 144	▲ 832	688
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 225	▲ 3,177	2,953

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	367	1,180	▲ 813
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	254	1,143	▲ 889
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	113	37	76
行政支出	306	348	▲ 42
税連動支出	—	—	—
給与関係費	269	308	▲ 39
物件費	28	24	4
維持補修費	0	7	▲ 7
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8	9	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	1	—	1
災害復旧費	1	—	1
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	60	832	▲ 772

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	85	—	85
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	85	—	85
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	85	—	85
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	145	832	▲ 688
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	1	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	1	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	▲ 1	—
収支差額合計	144	832	▲ 688
一般財源等配分調整額	▲ 144	▲ 832	688
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：タウン推進事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	20,463	▲ 11,269	16,463	—	—	25,657
当期変動額	—	▲ 81	922	▲ 144	—	—	698
当期末残高	—	20,383	▲ 10,347	16,319	—	—	26,355

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				25,657	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		20			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	813				リース資産の減により -1 公営企業会計出資金の減により -109 地方債の償還等により+922
小 計	813	20	792		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	50				
小 計	50		50		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		148			完成土地の売却等により -148
②その他の負債(資産を伴わないもの)	3				
小 計	3	148	▲ 145		
I～IIIの増減合計	866	168	698		
当期末純資産残高				26,355	

固定資産附属明細表 (タウン推進事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,533	1	2	2,533	986	20	1,547
土地	1,389	1	1	1,389	—	—	1,389
建物	312	—	—	312	155	20	157
工作物	833	—	1	832	831	0	1
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	4	—	—	4	1	1	3
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,538	1	2	2,537	987	20	1,550

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: タウン推進事業

注記（事業別財務諸表：タウン推進事業）

1. 追加情報

(1) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

平成 23 年度末に廃止した地域整備事業会計の事業を引き継ぎ、南大阪湾岸地区（りんくうタウン）、阪南丘陵地区（阪南スカイタウン）等の産業用地等の管理、処分等を行っています。

②事業に関し説明すべき固有の事項

○ 当年度における分譲の状況

	分譲収入額	分譲進捗率
南大阪湾岸地区	0百万円	65.1 %
阪南丘陵地区	199百万円	34.4 %
合計	199百万円	39.3 %

(注) 分譲進捗率は、当年度までに分譲した面積を、各地区の平成 24 年度期首面積からまちづくり促進事業会計に現物出資した面積を除いた面積で除して算出しました。

○ 完成土地の状況

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額				当年度末残高
		出資返還による増	分譲による減	出資による減	棚卸資産評価損	
南大阪湾岸地区	1,410	0	0	0	0	1,410
阪南丘陵地区	4,138	109 (注)	▲198	0	▲59	3,990
合計	5,548	109	▲198	0	▲59	5,400

(注) 出資は、まちづくり促進事業会計への現物出資です。

○ 地方債の状況

(第三セクター等改革推進債分)

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額	当年度末残高
第三セクター等改革推進債	12,451	922	11,529

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：タウン推進事業

○事業別財務諸表（その他）

(10)住宅まちづくり総務事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

部の行政の総合企画、予算、広報、人事及び調整に関する業務及び組織の管理に関する業務等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国庫	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,973,934,000	49,227,000	0	200,000,000	2,724,707,000
決 算 額	2,925,390,034	55,308,345	0	200,000,000	2,670,081,689

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 住宅まちづくり部職員費	2,935,368,000	2,902,327,885	職員の給料、職員手当等
2 住宅まちづくり総務事務費	35,607,000	21,123,255	住宅まちづくり部の所管に属する事務事業

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	28	29	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	28	29	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	285	311	▲ 26
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	310	310	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	285	311	▲ 26
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	312	339	▲ 27
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 2	▲ 29	27
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	27	6	22
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	310	310	—				
出資金	310	310	—				
法人等出資金	310	310	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	310	310	—	純資産の部合計	▲ 2	▲ 29	27
				負債及び純資産の部合計	310	310	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部

事業名：住宅まちづくり総務事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3	—	3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	—	3
2 行政費用	372	382	▲ 10
税連動費用	—	—	—
給与関係費	328	325	4
物件費	16	10	6
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	28	29	▲ 1
退職手当引当金繰入額	0	19	▲ 19
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 369	▲ 382	13

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 369	▲ 382	13
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 369	▲ 382	13
一般財源等配分調整額	488	483	5
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	119	101	18

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	3	—	3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	—	3
行政支出	491	483	8
税連動支出	—	—	—
給与関係費	475	473	2
物件費	16	10	6
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 488	▲ 483	▲ 5

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 488	▲ 483	▲ 5
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 488	▲ 483	▲ 5
一般財源等配分調整額	488	483	5
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：住宅まちづくり総務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：住宅まちづくり総務事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 126	▲ 3,050	▲ 881	4,028	—	—	▲ 29
当期変動額	—	▲ 369	▲ 92	488	—	—	27
当期末残高	▲ 126	▲ 3,419	▲ 973	4,515	—	—	▲ 2

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 29	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	26				
小 計	26		26		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	27		27		
当期末純資産残高				▲ 2	

固定資産附属明細表 (住宅まちづくり総務事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	8	8	—	—	—	—
合 計	—	8	8	—	—	—	—

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: 住宅まちづくり総務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：住宅まちづくり総務事業

注記（事業別財務諸表：住宅まちづくり総務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

部の行政の総合企画、予算、広報、人事及び調整に関する業務、組織の管理に関する業務等を実施しています。

2 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

令和元年度 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

決算諸表は、地方公営企業法の規定による決算を行い、当事業年度における企業の経営成績及び当事業年度末現在における財政状態を明らかにするために作成したものであります。

1 令和元年度大阪府まちづくり促進事業決算報告書

この決算報告書は当事業年度中に執行した収入及び支出の状況について、予算の区分に従い予算額と決算額を対照表示したものです。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 まちづくり促進事業収益	4,049,441,000	4,190,162,942	140,721,942	
第1項 営業収益	4,048,851,000	4,189,267,721	140,416,721	
(目) 土地貸付収益	1,739,473,000	1,738,865,940	△ 607,060	
(目) 土地売却収益	2,309,378,000	2,450,401,781	141,023,781	
第2項 営業外収益	590,000	895,221	305,221	
(目) 受取利息	590,000	590,003	3	
(目) 雑収益	0	305,218	305,218	

まちづくり促進事業収益は、予算額 4,049,441,000円に対して、決算額は 4,190,162,942円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 営業収益は、定期借地権設定契約に基づく土地貸付収益 1,738,865,940円及び土地売却収益 2,450,401,781円です。

第2項 営業外収益は、資金運用に係る受取利息 590,003円及び定期借地権設定契約解約違約金等の雑収益 305,218円です。

イ 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 まちづくり促進事業費用	4,483,114,000	4,569,967,537	△ 86,853,537	
第1項 営業費用	4,280,010,000	4,449,275,601	△ 169,265,601	
（目） 土地売却原価	3,733,931,000	3,920,131,927	△ 186,200,927	
（目） 一般管理費	546,079,000	529,143,674	16,935,326	
第2項 営業外費用	202,104,000	109,031,031	93,072,969	
（目） 支払利息及び企業債取扱諸費	202,104,000	109,031,031	93,072,969	
第3項 特別損失	0	11,660,905	△ 11,660,905	
（目） その他特別損失	0	11,660,905	△ 11,660,905	
第4項 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
（目） 予備費	1,000,000	0	1,000,000	

まちづくり促進事業費用は、予算額 4,483,114,000円に対して、決算額は 4,569,967,537円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 営業費用は、土地売却原価 3,920,131,927円及び一般管理費 529,143,674円です。

第2項 営業外費用は、大阪府公債に係る支払利息及び企業債取扱諸費 109,031,031円です。

第3項 特別損失は、その他特別損失 11,660,905円を計上しました。

第4項 予備費は、全額不用となっています。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 まちづくり促進事業資本的収入	27,772,000,000	27,772,000,000	0	
第1項 企 業 債	27,772,000,000	27,772,000,000	0	
(目) 借 換 企 業 債	27,772,000,000	27,772,000,000	0	

まちづくり促進事業資本的収入は、予算額 27,772,000,000円に対して、決算額は 27,772,000,000円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 企業債は、借換企業債です。

イ 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 まちづくり促進事業資本的支出	29,942,000,000	29,942,000,000	0	
第1項 企業債償還金	29,942,000,000	29,942,000,000	0	
(目) 企業債償還金	29,942,000,000	29,942,000,000	0	

まちづくり促進事業資本的支出は、予算額 29,942,000,000円に対して、決算額は 29,942,000,000円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 企業債償還金は、大阪府公債の償還金です。

2 令和元年度大阪府まちづくり促進事業損益計算書

本計算書は、当事業年度の経営成績を表したものです。

(単位：円)

科 目	金	額
1 営業収益		
(1) 土地貸付収益	1,738,865,940	
(2) 土地売却収益	<u>2,450,401,781</u>	4,189,267,721
2 営業費用		
(1) 土地売却原価	3,920,131,927	
(2) 一般管理費	<u>529,143,674</u>	<u>4,449,275,601</u>
営業損失		260,007,880
3 営業外収益		
(1) 受取利息	590,003	
(2) 雑収益	<u>305,218</u>	895,221
4 営業外費用		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>109,031,031</u>	<u>109,031,031</u>
經常損失		<u>108,135,810</u>
5 特別損失		
(1) その他特別損失	<u>11,660,905</u>	<u>11,660,905</u>
当年度純損失		379,804,595
前年度繰越欠損金		<u>8,924,350,086</u>
当年度未処理欠損金		<u><u>9,304,154,681</u></u>

営業収益は 4,189,267,721円で、その内訳は、定期借地権設定契約に基づく土地貸付収益 1,738,865,940円及び土地売却収益 2,450,401,781円です。

これに対し、営業費用は 4,449,275,601円で、その内訳は、土地売却原価 3,920,131,927円及び一般管理費 529,143,674円です。

営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は 260,007,880円となっています。

営業外収益は 895,221円で、その内訳は、資金運用に係る受取利息 590,003円及び定期借地権設定契約解約違約金等の雑収益 305,218円です。

営業外費用は 大阪府公債に係る支払利息及び企業債取扱諸費 109,031,031円です。

営業損失に、営業外損益を加減した経常損失は 368,143,690円となっています。

特別損失は、その他特別損失 11,660,905円を計上しました。

経常損失に特別損失を加減した当年度純損失は 379,804,595円となっています。

当年度未処理欠損金は、当年度純損失 379,804,595円に前年度繰越欠損金 8,924,350,086円を加えて、9,304,154,681円となっています。

3 令和元年度大阪府まちづくり促進事業欠損金計算書

本計算書は、資本金、資本剰余金及び利益剰余金について、当年度中の増減額を表したものです。

(資本金)

資本金は、一般会計からの出資（土地）について、返還が $\Delta 109,072,781$ 円ですので、当年度末残高は $11,781,170,210$ 円となっています。

(資本剰余金)

資本剰余金については、該当ありません。

(利益剰余金)

利益積立金は、増減はなく、当年度末残高は $2,661,239,765$ 円となっています。

未処理欠損金は、当年度純損失 $\Delta 379,804,595$ 円に前年度繰越欠損金 $\Delta 8,924,350,086$ 円を加えたので、当年度末残高は $\Delta 9,304,154,681$ 円となっています。

この結果、利益剰余金の年度末残高は $\Delta 6,642,914,916$ 円となっています。

4 令和元年度大阪府まちづくり促進事業欠損金処理計算書

本計算書は、未処理欠損金の処理について表したものです。

当年度未処理欠損金 $\Delta 9,304,154,681$ 円は、翌年度に繰り越すこととしています。

5 令和元年度大阪府まちづくり促進事業貸借対照表

本表は、令和2年3月31日現在における当事業の財政状態を明らかにするため、当事業に属するすべての資産、負債及び資本を表したものです。

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1 固 定 資 産	90,028,651,254	3 固 定 負 債	96,918,435,817
(1) 有 形 固 定 資 産	90,028,651,254	(1) 企 業 債	96,879,000,000
ア 土 地	90,028,651,254	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	96,879,000,000
(2) 投資その他の資産	0	(2) 引 当 金	39,435,817
ア 破産更生債権等	70,616,728	ア 退職給付引当金	39,435,817
貸倒引当金	△ 70,616,728	4 流 動 負 債	6,726,490,227
2 流 動 資 産	18,754,530,084	(1) 企 業 債	5,041,000,000
(1) 現 金 預 金	18,754,530,084	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,041,000,000
		(2) 未 払 金	9,870,979
		(3) 未 払 費 用	220,341
		(4) 引 当 金	2,616,816
		ア 賞与引当金	2,195,791
		イ 法定福利費引当金	421,025
		(5) その他流動負債	1,672,782,091
		負 債 合 計	103,644,926,044
		(資 本 の 部)	
		5 資 本 金	11,781,170,210
		6 欠 損 金	6,642,914,916
		(1) 利 益 剰 余 金	△ 6,642,914,916
		ア 利 益 積 立 金	2,661,239,765
		イ 当年度未処理欠損金	9,304,154,681
		資 本 合 計	5,138,255,294
資 産 合 計	108,783,181,338	負 債 ・ 資 本 合 計	108,783,181,338

(資産の部)

固定資産は 90,028,651,254円で、平成23年度末に廃止した大阪府地域整備事業会計から移管した土地（定期借地事業用地）と一般会計から現物出資を受けた土地の合計です。なお、投資その他の資産として、破産更生債権等 70,616,728円に対し同額の貸倒引当金 △70,616,728円を計上しています。

流動資産は 18,754,530,084円で、現金預金 18,754,530,084円です。

以上、資産合計は 108,783,181,338円となっています。

(負債の部)

固定負債は 96,918,435,817円で、建設改良費等の財源に充てるための企業債（償還日が1年を超えるもの） 96,879,000,000円及び引当金（退職給付引当金） 39,435,817円です。

流動負債は 6,726,490,227円で、その内訳は、建設改良費等の財源に充てるための企業債（償還日が1年以内のもの） 5,041,000,000円、未払金 9,870,979円、未払費用（支払日が未到来のため未払いとなっている令和元年度分の企業債利息） 220,341円、引当金 2,616,816円（賞与引当金 2,195,791円、法定福利費引当金 421,025円）及びその他流動負債（定期借地契約保証金等） 1,672,782,091円です。

以上、負債合計は 103,644,926,044円となっています。

(資本の部)

資本金は 11,781,170,210円で、その内訳は、地方公営企業会計基準の改定前（平成25年度以前）に建設改良積立金の取り崩し及び減債積立金の使用により組み入れたもの並びに一般会計からの出資です。

欠損金は 6,642,914,916円で、利益積立金 2,661,239,765円から当年度未処理欠損金 9,304,154,681円を減じた額です。

以上、資本合計は 5,138,255,294円で、負債・資本の合計は 108,783,181,338円となっています。

6 令和元年度大阪府まちづくり促進事業キャッシュ・フロー計算書

本計算書は、当事業年度における資金（現金預金）の増減を業務活動、投資活動、財務活動ごとに区分して表したものです。

(単位：円)

区 分	金 額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
市町村交付金支出	△ 490,332,300
人件費支出	△ 28,917,457
その他の事業支出	△ 12,146,058
営業収入	4,205,298,962
預り保証金の増減額	△ 155,995,280
小計	3,517,907,867
利息の受取額	590,003
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 113,244,800
業務活動によるキャッシュ・フロー	3,405,253,070
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資活動によるキャッシュ・フロー	0
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	27,772,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 29,942,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,170,000,000
資金増加額	1,235,253,070
資金期首残高	17,519,277,014
資金期末残高	18,754,530,084

(業務活動によるキャッシュ・フロー)

定期借地事業用地に係る国有資産等所在市町村交付金支出が △490,332,300円、人件費支出が △28,917,457円、その他の事業支出が △12,146,058円、預り保証金の増減額が △155,995,280円、利息及び企業債取扱諸費の支払額が △113,244,800円、営業収入が 4,205,298,962円、利息の受取額が 590,003円で、業務活動によるキャッシュ・フローにおいては 3,405,253,070円と増加しています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローについては、該当ありません。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入が 27,772,000,000円、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出が △29,942,000,000円で、財務活動によるキャッシュ・フローにおいては △2,170,000,000と減少しています。

以上、資金増加額は 1,235,253,070円で、資金期首残高 17,519,277,014円と合計して、資金期末残高は 18,754,530,084円です。

7 注記

本注記は、財務諸表等に関する注記を記載しています。

なお、平成26年度から改定後の地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成しています。

8 収益費用明細書

本明細書は、損益計算書の内容を説明したもので、収益合計 **4,190,162,942**円に対し、費用合計 **4,569,967,537**円で、その差額 **379,804,595**円は、当年度純損失です。

9 固定資産明細書

本明細書は、貸借対照表に記載されている固定資産について、当年度中の増減額及び年度末現在高を表したものです。

なお、当該資産についての取得価額（平成23年度末に廃止した大阪府地域整備事業会計からの移管額及び一般会計からの出資額）と評価額（平成31年1月1日現在の相続税路線価等を基準に算出した場合の評価額）を参考として記載しており、その差額は **35,194,502,963**円です。

10 企業債明細書

本明細書は、貸借対照表に記載されている企業債の内容を説明したもので、当年度末における未償還残高は **101,920,000,000**円です。

参 考

【参考】

大阪府まちづくり促進事業会計 比較損益計算書（平成29年度から令和元年度）

（単位：円）

科 目	借				貸				
	平成29年度	平成30年度(A)	令和元年度(B)	増減(B-A)	平成29年度	平成30年度(A)	令和元年度(B)	増減(B-A)	
2 営業費用	549,964,213	16,475,774,706	4,449,275,601	△ 12,026,499,105	1 営業収益	2,112,380,264	12,713,280,740	4,189,267,721	△ 8,524,013,019
(1) 土地売却原価	1,475,110	15,937,145,315	3,920,131,927	△ 12,017,013,388	(1) 土地貸付収益	2,112,363,306	2,094,396,585	1,738,865,940	△ 355,530,645
(2) 一般管理費	548,489,103	538,629,391	529,143,674	△ 9,485,717	(2) 土地売却収益	16,958	10,618,884,155	2,450,401,781	△ 8,168,482,374
4 営業外費用	125,132,944	191,791,757	109,031,031	△ 82,760,726	3 営業外収益	799,666	521,462	895,221	373,759
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	125,132,944	191,791,757	109,031,031	△ 82,760,726	(1) 受取利息	479,066	174,164	590,003	415,839
(2) 雑支出	0	0	0	0	(2) 雑収益	320,600	347,298	305,218	△ 42,080
(3) 繰延勘定償却	0	0	0	0					
5 特別損失	16,958	160,128,782	11,660,905	△ 148,467,877					
(1) 減損損失	0	160,128,782	0	△ 160,128,782					
(2) その他特別損失	16,958	0	11,660,905	11,660,905					
費用計	675,114,115	16,827,695,245	4,569,967,537	△ 12,257,727,708					
当年度純利益	1,438,065,815	△ 4,113,893,043	△ 379,804,595	3,734,088,448	収益計	2,113,179,930	12,713,802,202	4,190,162,942	△ 8,523,639,260
費用＋利益計	2,113,179,930	12,713,802,202	4,190,162,942	△ 8,523,639,260					

（注）純利益の△表記は、純損失を示す。

大阪府まちづくり促進事業会計 比較貸借対照表（平成29年度から令和元年度）

（単位：円）

科 目	借				貸				
	平成29年度	平成30年度(A)	令和元年度(B)	増減(B-A)	平成29年度	平成30年度(A)	令和元年度(B)	増減(B-A)	
1 固定資産	110,190,108,068	94,057,855,962	90,028,651,254	△ 4,029,204,708	4 固定負債	71,547,988,023	74,186,012,298	96,918,435,817	22,732,423,519
(1) 有形固定資産	110,190,108,068	94,057,855,962	90,028,651,254	△ 4,029,204,708	(1) 企業債	71,518,000,000	74,148,000,000	96,879,000,000	22,731,000,000
ア 土地	110,190,108,068	94,057,855,962	90,028,651,254	△ 4,029,204,708	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	71,518,000,000	74,148,000,000	96,879,000,000	22,731,000,000
(2) 投資その他の資産	0	0	0	0	(2) 引当金	29,988,023	38,012,298	39,435,817	1,423,519
ア 破産更生債権等	72,072,128	70,916,728	70,616,728	△ 300,000	ア 退職給付引当金	29,988,023	38,012,298	39,435,817	1,423,519
貸倒引当金	△ 72,072,128	△ 70,916,728	△ 70,616,728	300,000					
2 流動資産	11,582,537,380	17,546,640,769	18,754,530,084	1,207,889,315	5 流動負債	40,448,653,703	31,791,351,763	6,726,490,227	△ 25,064,861,536
(1) 現金預金	11,566,228,017	17,519,277,014	18,754,530,084	1,235,253,070	(1) 企業債	38,279,000,000	29,942,000,000	5,041,000,000	△ 24,901,000,000
(2) 未収金	16,309,363	27,363,755	0	△ 27,363,755	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,279,000,000	29,942,000,000	5,041,000,000	△ 24,901,000,000
3 繰延勘定	0	0	0	0	(2) 未払金	1,819,322	5,318,460	9,870,979	4,552,519
(1) 企業債発行差金	0	0	0	0	(3) 未払費用	14,577,543	4,434,110	220,341	△ 4,213,769
					(4) 前受収益	0	0	0	0
					(5) 引当金	2,359,927	2,559,424	2,616,816	57,392
					ア 賞与引当金	1,987,206	2,149,866	2,195,791	45,925
					イ 法定福利費引当金	372,721	409,558	421,025	11,467
					(6) その他流動負債	2,150,896,911	1,837,039,769	1,672,782,091	△ 164,257,678
					負債合計	111,996,641,726	105,977,364,061	103,644,926,044	△ 2,332,438,017
					6 資本金	11,925,221,000	11,890,242,991	11,781,170,210	△ 109,072,781
					(1) 自己資本金	11,925,221,000	11,890,242,991	11,781,170,210	△ 109,072,781
					7 欠損金	2,149,217,278	6,263,110,321	6,642,914,916	379,804,595
					(1) 利益剰余金	△ 2,149,217,278	△ 6,263,110,321	△ 6,642,914,916	△ 379,804,595
					ア 利益積立金	2,661,239,765	2,661,239,765	2,661,239,765	0
					イ 当年度未処理欠損金	4,810,457,043	8,924,350,086	9,304,154,681	379,804,595
					資本合計	9,776,003,722	5,627,132,670	5,138,255,294	△ 488,877,376
資産合計	121,772,645,448	111,604,496,731	108,783,181,338	△ 2,821,315,393	負債・資本合計	121,772,645,448	111,604,496,731	108,783,181,338	△ 2,821,315,393